

PR TIMES

2025年度 通期決算説明資料

株式会社PR TIMES
(東証プライム・名証プレミア | 3922)

2026年4月13日

2025年度業績

- 創業以来19期連続で増収と黒字を達成し、売上高は19期連続、営業利益は2期連続で過去最高を更新。
- 売上高は前期比19.3%増、営業利益は前期比93.0%増となり、中期経営目標「Milestone2025」で掲げた営業利益35億円を上回り達成。
- 投資有価証券の減損処理を吸収したうえで、当期純利益は前期比114.3%増となった。

2026年度業績予想

- 売上高は108億44百万円（前期比13.6%増）、EBITDAは36億85百万円（前期比7.3%減）、営業利益は32億50百万円（前期比10.3%減）を計画。
- Milestone 2025の完遂により財務基盤が整った今こそ、次の5カ年の成長を決定づける投資を断行する。2026年度からの2~3期を戦略的投資期と位置づけ、将来の収益拡大に向けた布石を打つ。

2026年度事業方針

- プレスリリース配信サービス「PR TIMES」の進化と成長を継続するとともに、PRパートナーサービス等の「PR TIMES」関連サービスの拡大を推進する。
- 成長の原動力として人材とAIへの投資を加速。情報の信頼性と伝播力を飛躍的に高める。

Road to Milestone2030

- Milestone 2030では、財務目標として営業利益 70億円・EBITDA 77億円の達成を目指す。
- 基幹事業「PR TIMES」を核に、PRパートナー事業をはじめとする新規事業の拡大と、バリューチェーン全域への事業領域の拡張を図る。積極的な採用と組織拡充を行いながら、蓄積データと先端AIを組み合わせたAI活用を前提に体制を構築。

1

2025年度通期 決算・サービス動向

2

2025年度第4四半期 四半期決算

3

2025年度第4四半期 サービス動向

4

トピックス&参考情報

5

2026年度 業績予想

6

Road to Milestone2030

PR TIMES



- 売上高は前期比19.3%増、営業利益は前期比93.0%増となり、いずれも過去最高を更新し、中期経営目標「Milestone2025」で掲げた営業利益35億円を上回り達成。
- 投資有価証券の減損処理を吸収した上で、当期純利益は前期比114.3%増となった。

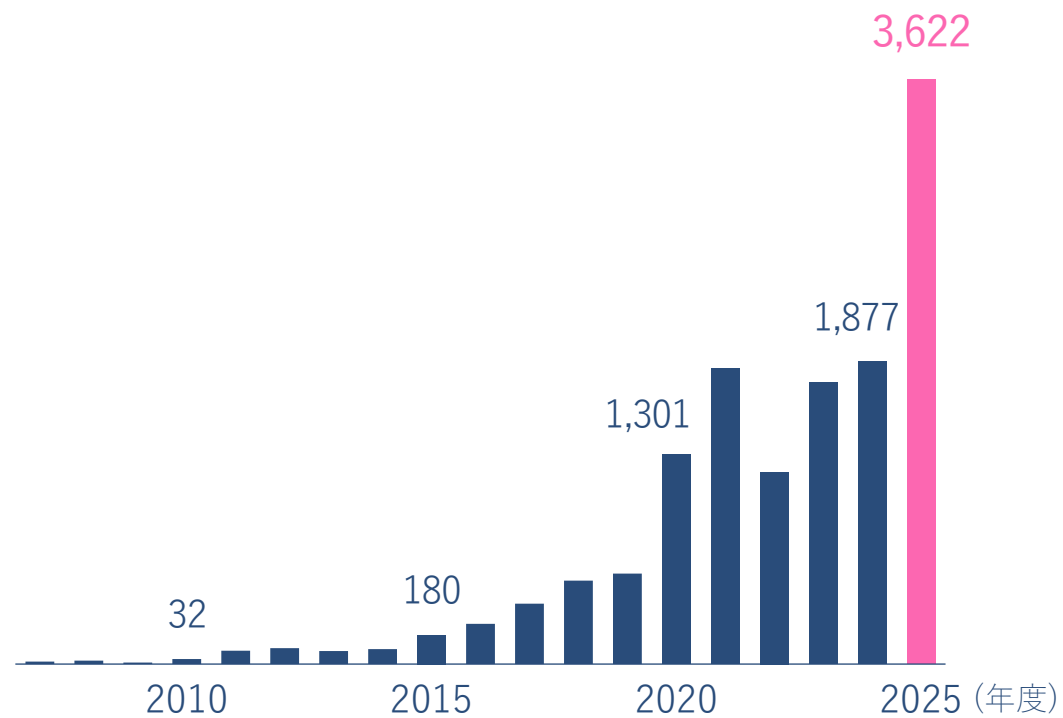
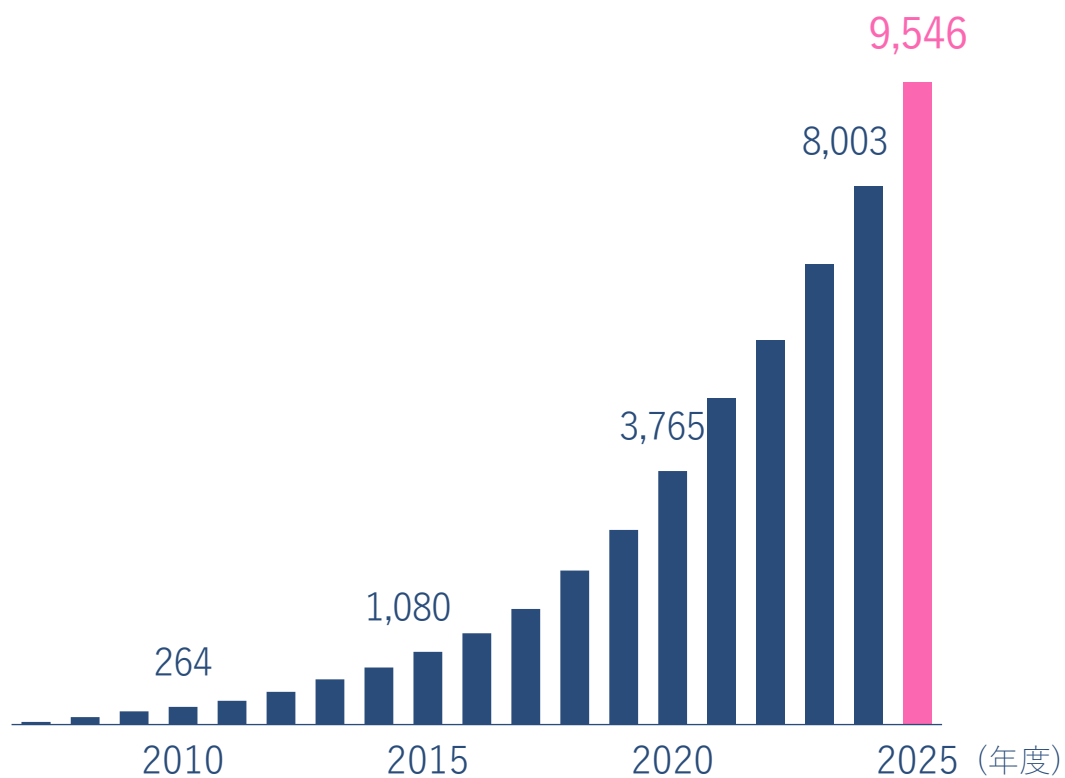
(単位：百万円)	2024年度 通期実績	2025年度 通期実績	前年同期比 (YonY)	2025年度 通期予想	対通期予想 達成率	通期予想 レンジ
売上高	8,003	9,546	119.3%	9,522	100.3%	± 5.0%
売上総利益	6,721	8,057	119.9%	—	—	—
(粗利率)	(84.0%)	(84.4%)	—	—	—	—
販売管理費	4,844	4,434	91.5%	—	—	—
EBITDA	2,174	3,976	182.9%	3,973	100.1%	± 15.0%
営業利益	1,877	3,622	193.0%	3,600	100.6%	± 15.0%
(営業利益率)	(23.5%)	(38.0%)	—	(37.8%)	—	—
当期純利益	1,118	2,397	214.3%	2,410	99.5%	± 15.0%

注： EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費 + 株式報酬費用

- 創業以来19期連続で増収・黒字を達成し、安定した成長基調を維持。
- 売上高は19期連続、営業利益は2期連続で過去最高を更新。今後もさらなる成長を追求していく。

■ 売上高 (百万円)

■ 営業利益 (百万円)

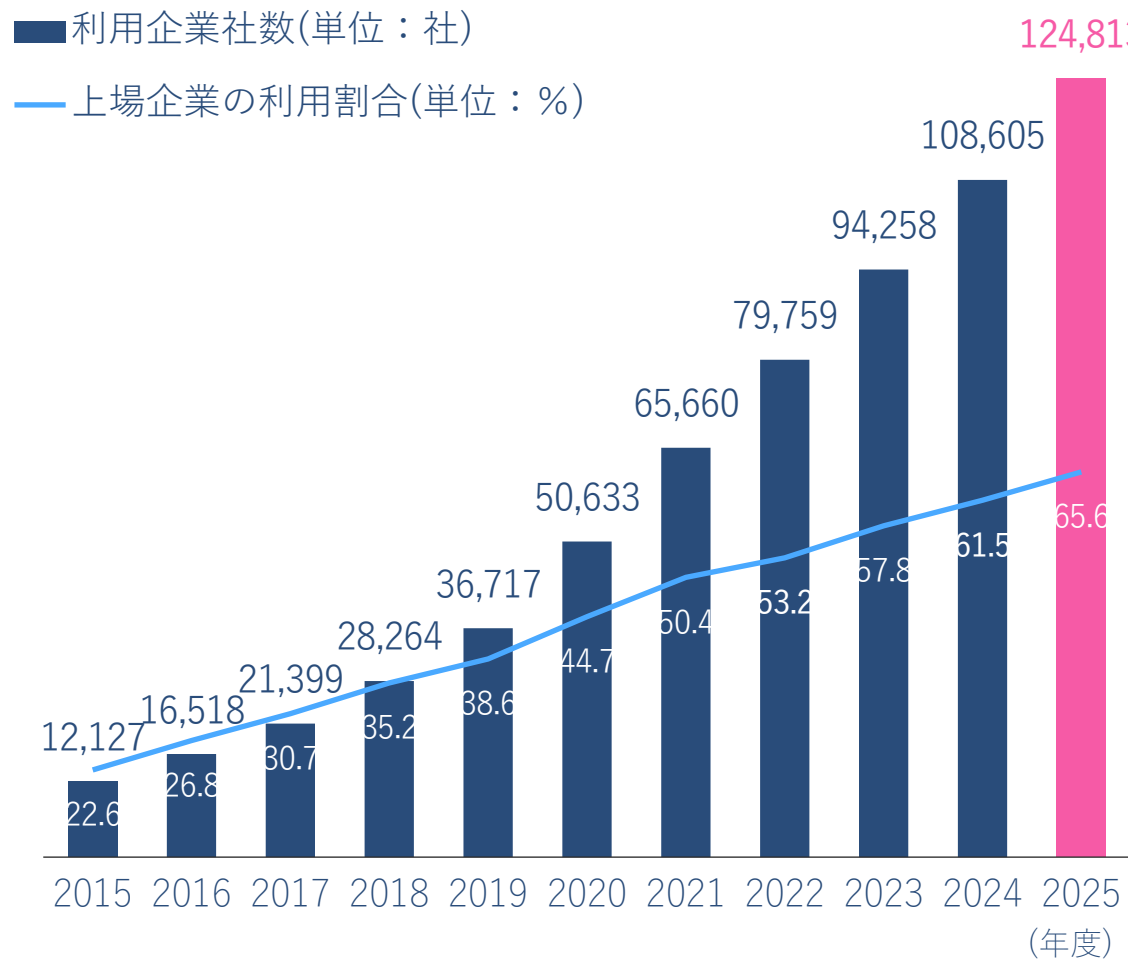


- 営業キャッシュフローの拡大に伴い手元流動性は着実に高まり、期末現預金残高は80億円を突破。
- 2026年度に本社移転を決定。これに伴う敷金計上等により固定資産が増加。
- 業績進捗に伴う未払法人税等の計上により流動負債が増加。

(単位：百万円)	2025年2月末	2026年2月末	前年同期比
流動資産	6,595	9,608	145.7%
内、現預金	5,605	8,308	148.2%
固定資産	1,645	1,976	120.1%
内、のれん	95	64	67.6%
総資産	8,241	11,584	140.6%
流動負債	1,335	2,308	172.8%
内、契約負債	264	351	133.1%
固定負債	1	0	55.0%
純資産	6,904	9,275	134.3%
ROA(*1)	14.6%	24.2%	
ROE	17.9%	30.0%	

(*1) : ROA及びROEは、直近12ヶ月の数値を用いて算出

- 2026年2月末時点で利用企業社数が124,813社に到達、上場企業のうち65.6%（2,646社／4,035社）が利用。
- 2025年に日本国内に上場した企業64社の内、79.7%の51社がPR TIMESを利用、東証グロース市場のIPOに限ると90.5%が2025年にPR TIMESを利用。

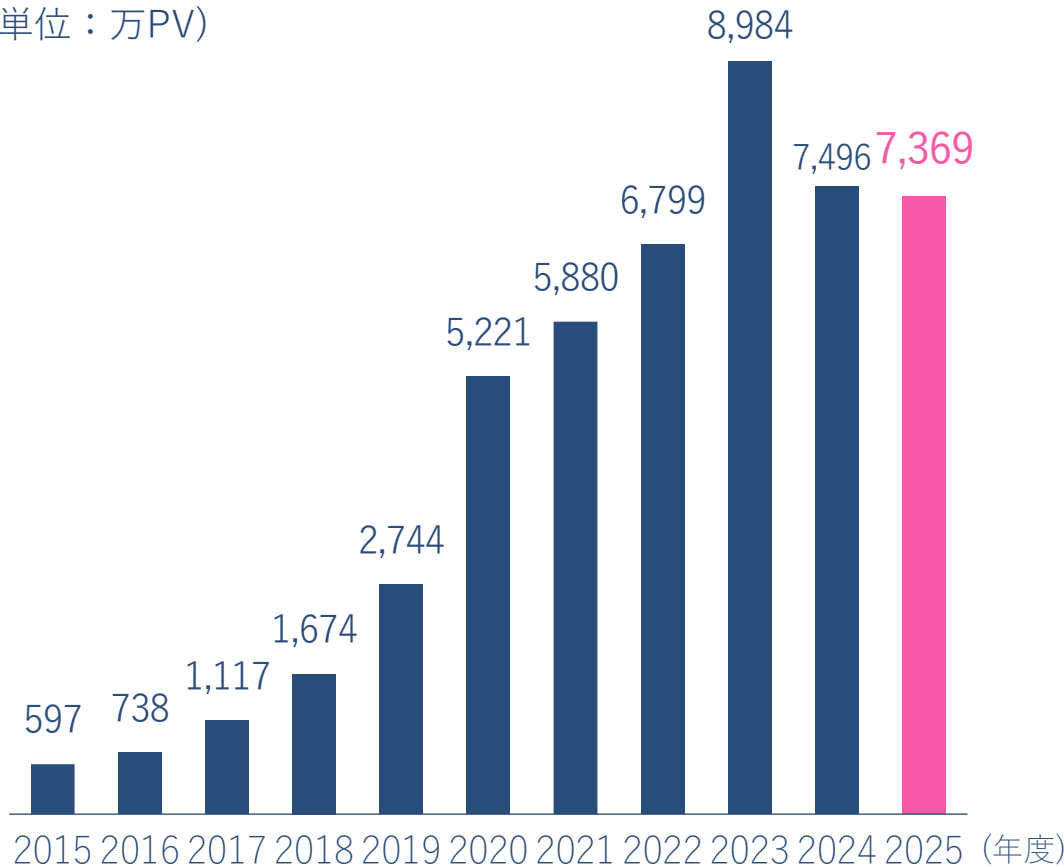


取引所	市場	2025年		
		新規上場	内、利用企業	利用割合
東京証券取引所	プライム	6社	4社	66.7%
	スタンダード	12社	7社	58.3%
	グロース	42社	38社	90.5%
	合計	60社	49社	81.7%
札幌証券取引所		1社	0社	0.0%
名古屋証券取引所		2社	2社	100.0%
福岡証券取引所		1社	0社	0.0%
合計		64社	51社	79.7%

- PR TIMESの2025年度内の最高サイト閲覧数は、9月に月間7,369万ページビューを記録しております。
- PR TIMESのプレスリリースを原則原文のまま転載するパートナーメディアは268媒体。

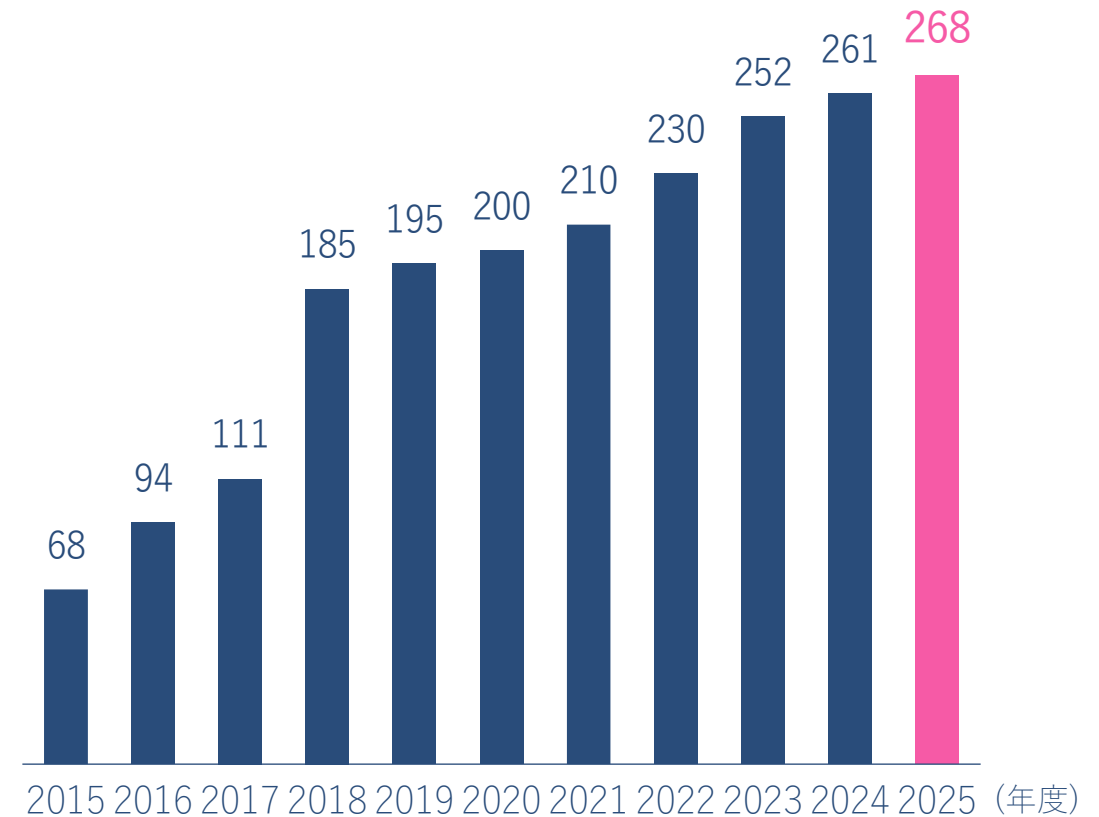
期中月間最高サイト閲覧数

(単位：万PV)



期末パートナーメディア数

(単位：媒体)



(※) : Google Analytics (GA4) 調べ

パブリシティ実績

• 2025年度通期のパブリシティ数は245媒体 393件（前期比79.2%）



TV 15媒体 19件

石川テレビ「石川テレビニュース」「能登人を訪ねて」| NHK岡山「もぎたて！」| MRTテレビ「Check！」
大垣ケーブルテレビ「デイリーUP Plus」| 岡山放送「なんしょん？」| 関西テレビ「旬感LIVE とれたてっ！」
サンテレビ「NEWS×情報 キャッチ+」| テレビ朝日「大下容子ワイド！スクランブル」|
テレビ朝日「グッド！モーニング」| テレビ東京「ゆうがたサテライト」| テレビ東京「よじごじDays」| 日本テレビ「ZIP！」| KKT熊本
県民テレビ「newsevery.くまもと」| フジテレビ「ノンストップ！」「めざましテレビ」



ラジオ 1媒体 1件

FMとうみ「はれラジ」



雑誌 30媒体 43件

飲食店経営 | 会社四季報 | 株主手帳 | 近代食堂 | 月刊ぎふとPREMIUM | 月刊事業構想 | 月刊終活 | 月刊食堂 | 月刊総務 | 懸賞なび | 広報会議 | CALL CENTER JAPAN | 財界 | Signs & Displays | CS MEDIA2025 秋
四万十町通信 | 週刊東洋経済 | ソイフードジャーナル | Tarzan | Diamond WEEKLY | 大豆油糧日報 | ダイヤモンドZai | 日刊速報水産タイムス | 日経マネー | NEWing | 販促会議 | 仙台商工会議所「飛翔」 |
米麦日報 | POP EYE | 労基旬報



新聞 65媒体 111件

朝日新聞 | 岩手日報 | 沖縄タイムス | ガスエネルギー新聞 | 神奈川新聞 | 岐阜新聞 | 桐生タイムス | 金属産業新聞 | 釧路新聞 | 熊本日日新聞 | 神戸新聞 | 埼玉新聞 | The Bunka News | 産経新聞 | 静岡新聞 |
信濃毎日新聞 | 上毛新聞 | 食品産業新聞 | 食品新聞 | 新聞情報 | 新聞之新聞 | 新聞報 | 日刊水産経済新聞 | 水産タイムス | スポーツニッポン | 聖教新聞 | 総合報道 | 千葉日報 | 中日新聞 | 中日新聞 (岐阜版) |
中日BIZナビ | 中部経済新聞 | 通販新聞 | デイリースポーツ | 富山新聞 | にいがた経済新聞 | 新潟日報 | 日刊県民福井 | 日刊工業新聞 | 日刊スポーツ | 日刊速報冷食タイムス | 日経MJ | 日本海新聞
日本経済新聞 | 日本証券新聞 | 日本農業新聞 | 東愛知新聞 | フードウィークリー | 福井新聞 | 福島民報 | 福島民友 | 物流ウィークリー | 文化通信デジタル | 米麦日報 | 北陸中日新聞 | 北國新聞 | 毎日新聞 |
みなと新聞 | 南日本新聞 | 南日本新聞フェリア | 宮崎日日新聞 | 山形新聞 | 読売新聞 鹿児島版 | 旅行新聞 | 冷食日報



Web 134媒体 219件

R100 tokyo | iJAMP | Aismiley | ITmediaビジネスオンライン | ASCII | ASCII STARTUP | @DIME (アットダイム) | AdverTimes. (アドタイ) | advanced by massmedian | アルムナビ | &Fans | AMP | Web幹事 |
VOIX | UchuBiz | estie 不動産情報ポータル | ENCOUNT(エンカウト) | entax | OVO (オーヴォ) | All About | ORICON NEWS(オリコンニュース) | かがわ経済ニュース | 鹿児島建設新聞 | ガスエネルギー新聞 |
Kabutan | 川口マガジン | Catch the Web Media | クラフトバンク総研 | クロワッサン オンライン | 月刊「事業構想」オンライン | 月刊総務オンライン | 決算が読めるようになるノート | 神戸新聞NEXT | coki |
CALL CENTER JAPAN | コマースピック | サードニュース | サイゾーオンライン | SIGN NEWS SITE | サツイベ | サンスポ | CBCweb | J-CASTニュース | シクチョーソン | しごとリーチ! | 週刊大阪日日新聞 | syncAD
シンニチ保険Web | STRAIGHT PRESS | Speeda | SPACE Media | スポーツ報知 | スポニチ Sponichi Annex | XEXEQ | 創業手帳 | Tarzan Web | 高松経済新聞 | 楽しいニュース | 地域ニュースサイト号外NET |
知財図鑑 | 千葉日報 | 中京テレビNEWS NNN | 中スポ (中日スポーツ・東京中日スポーツ) | 中日BIZナビ | DXマガジン | TBS NEWS DIG | ディーボのSEOラボ | デイリースポーツニュース online |
デイリーニュースオンライン | 展示会ドットコム | 東京お台場.net | トウシル | 東スポWeb | tokyo chips | TOKK | トラベルボイス | DRONE.jp | 長野日報 | ナタリー | ナリナリドットコム | 日刊産業新聞 |
日刊スポーツ | 日経不動産マーケット情報 | 日本経済新聞 | 日本流通産業新聞オンライン | NewsPicks | News You Use | ネットショップ担当者フォーラム | HOWHERE | ハフポスト | PR GENIC | pr news. |
PRマガジン | ビジネス+IT | Beautypressman | beautyまとめ | HintClip | FISCO | Forbes JAPAN | ふくおか経済Web | Plus Web3 media | brand new Me! | freelance hub | PRESIDENT Growth | ProductZine |
文化通信.com | ベストカレンダー | VOIX biz | VOIX Life | 北海道新聞デジタル | HotelBank | HOLG | MarkeZine | マーケトランク | MAiDiGiTV (マイデジTV) | マイナビウーマン | マイナビニュース |
毎日新聞デジタル | まいふれ草加 | まいふれ松山・伊予・東温・松前・砥部 | マイベストプロ 全国版 | マイライフニュース | マガジンサミット | 松本経済新聞 | マネクリ | Mama Jocee | Marisol |
MANTANWEB (まんたんウェブ) | MINKABU PRESS | Media Innovation | MouLa HOKKAIDO | UNICORN | 佳子・純子のお天気気象転結 | LISKUL

- Yahoo!ニュース、livedoorニュース、SmartNews、LINE NEWS、NewsPicks、antennaなどに転載されたパブリシティは省略。
- 新聞、雑誌から各オンライン版に転載されたパブリシティは省略。
- 当社の株価に関連したパブリシティは対象外。
- 複数回掲載された媒体を含む。

(2025年3月～2026年2月 | 媒体名五十音順)



1 2025年度通期 決算・サービス動向

2 2025年度第4四半期 四半期決算

3 2025年度第4四半期 サービス動向

4 トピックス&参考情報

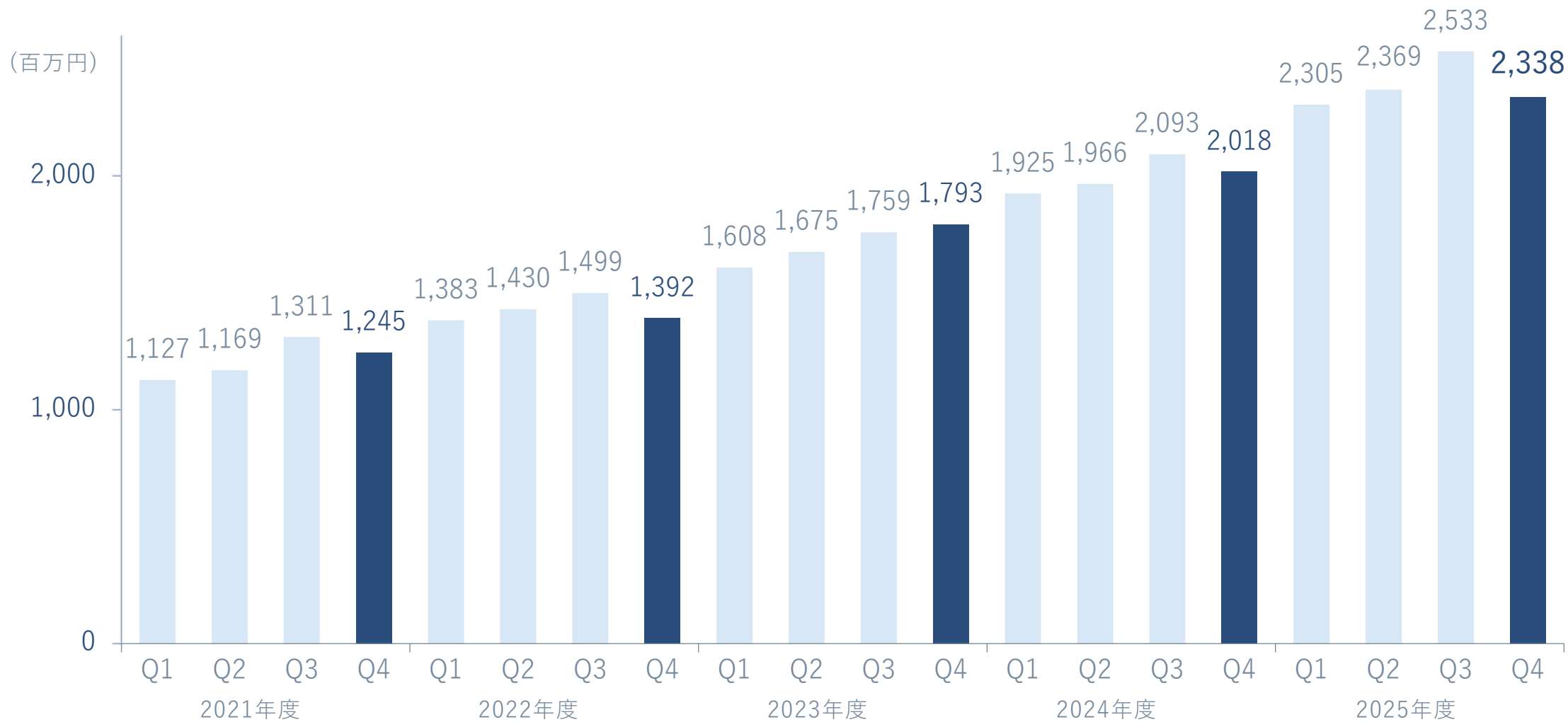
5 2026年度 業績予想

6 Road to Milestone2030

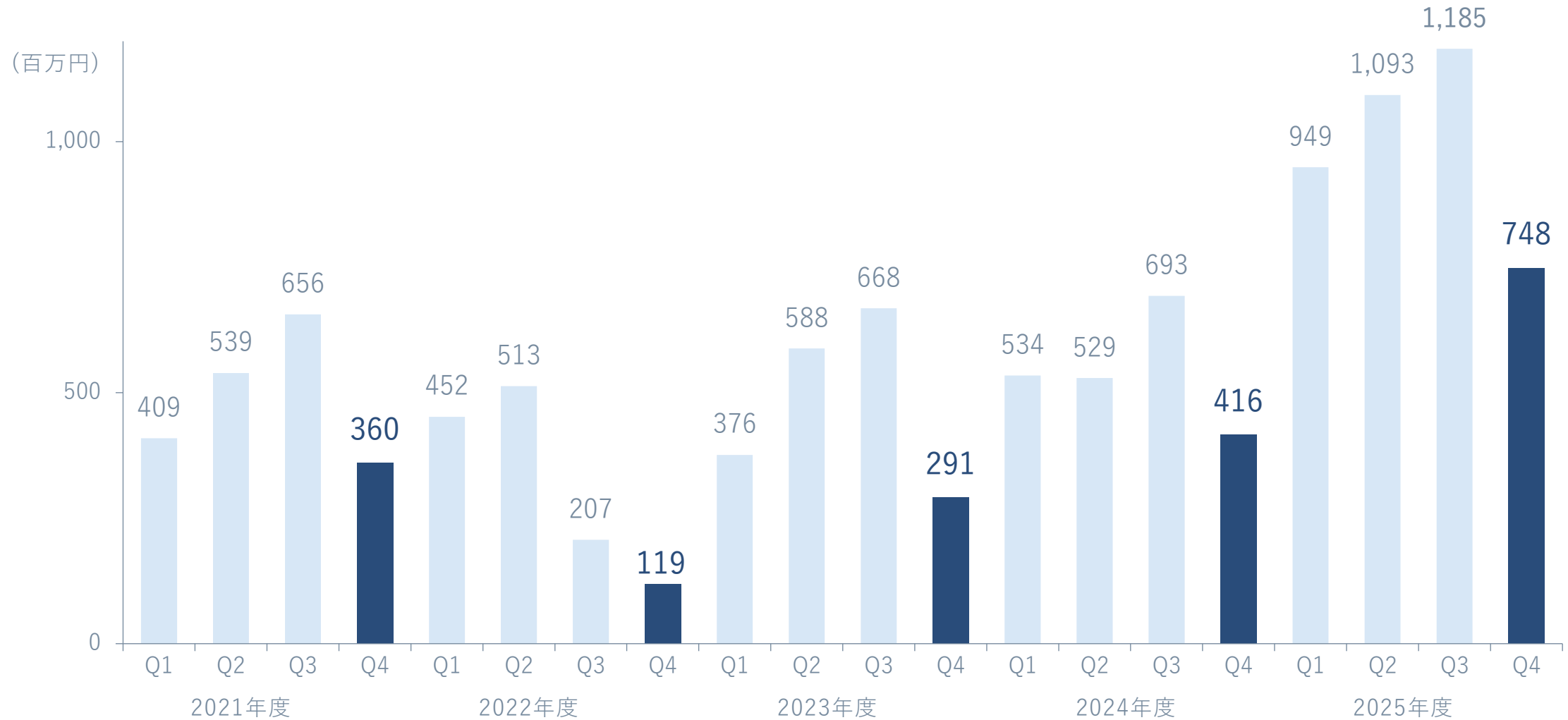
- 売上高23億38百万円（前年同期比115.8%、前四半期比92.3%）、営業利益6億32百万円（前年同期比225.5%、前四半期比57.6%）。

(単位：百万円)	2024年度	2025年度				前年同期比	前四半期比
	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	(YonY)	(QonQ)
売上高	2,018	2,305	2,369	2,533	2,338	115.8%	92.3%
売上総利益	1,667	1,940	1,995	2,147	1,974	118.4%	92.0%
(粗利率)	(82.6%)	(84.2%)	(84.2%)	(84.7%)	(84.4%)	—	—
販売管理費	1,386	1,056	986	1,048	1,341	96.8%	127.9%
EBITDA	416	949	1,093	1,185	748	179.7%	63.1%
営業利益	280	883	1,008	1,098	632	225.5%	57.6%
(営業利益率)	(13.9%)	(38.3%)	(42.6%)	(43.3%)	(27.1%)	—	—
当期純利益	110	572	699	750	374	339.0%	50.0%

- 売上高は、第4四半期として過去最高を更新

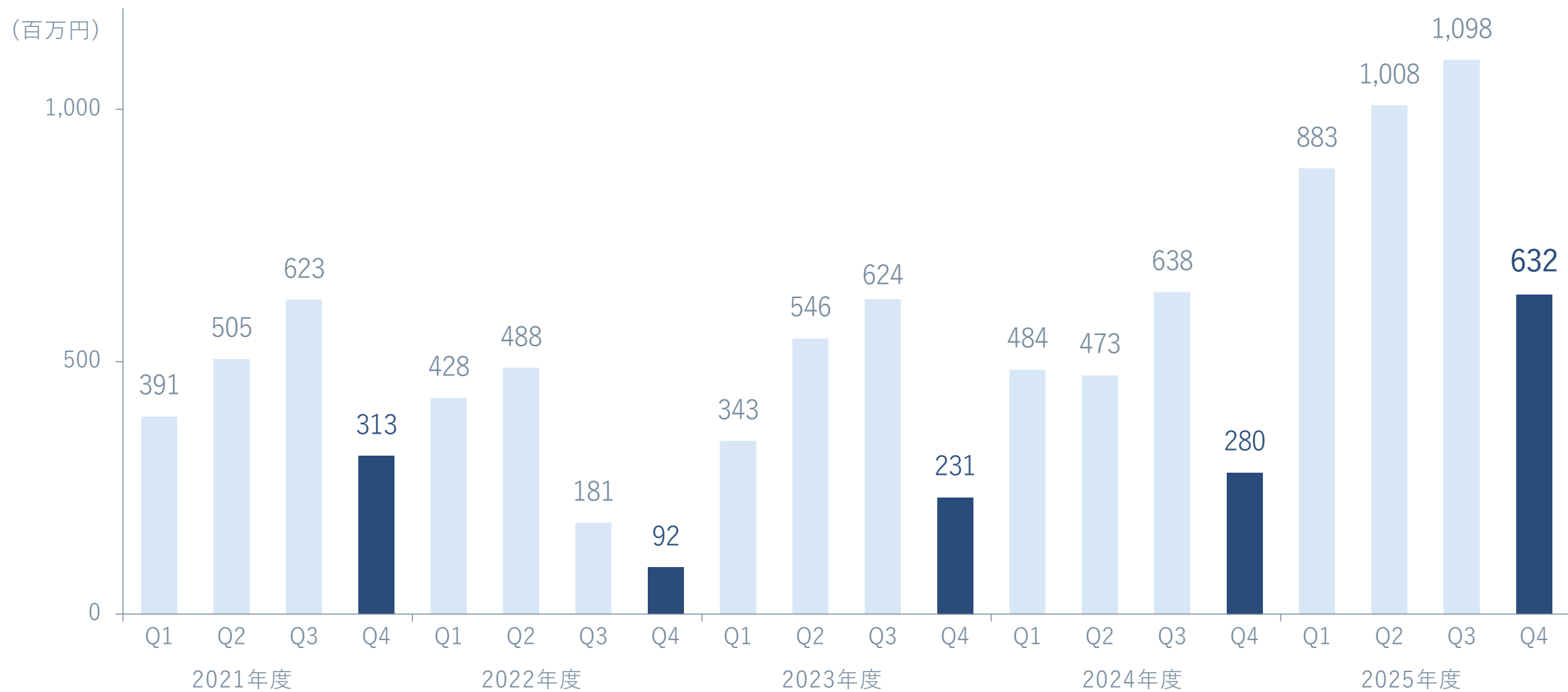


- EBITDAは、第4四半期としては過去最高を更新。



注： EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費 + 株式報酬費用

- 営業利益は投資を吸収しながら、第4四半期としては過去最高を更新。



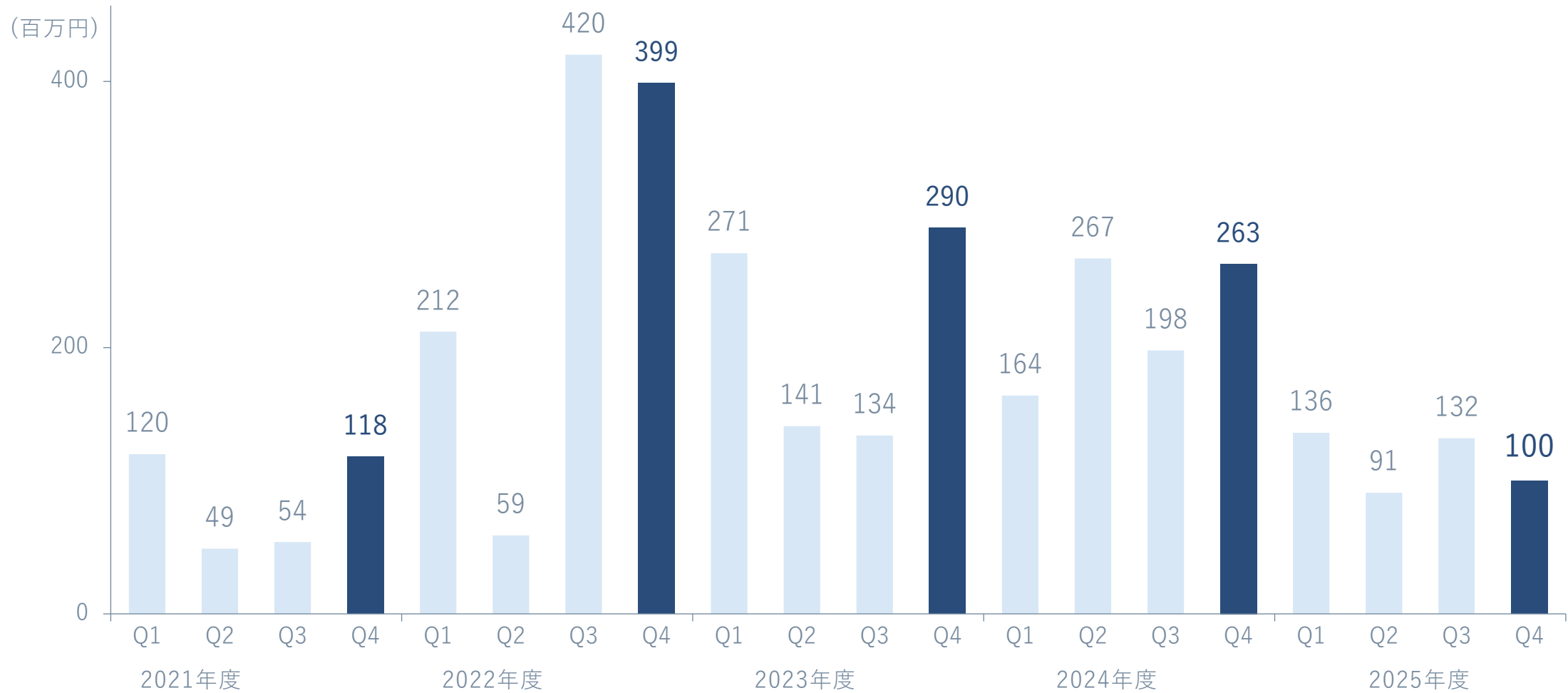
- S&Mでは、「Public of The Year」等のイベントを主催。
- R&Dでは、開発内製化の影響で一時的に減少していたが、第4四半期では回復。
- G&Aでは、対売上高比10%未満を継続して維持。

(単位：百万円)	2024年度		2025年度							
	Q4		Q1		Q2		Q3		Q4	
	金額	対売上高比	金額	対売上高比	金額	対売上高比	金額	対売上高比	金額	対売上高比
売上高	2,018	100.0%	2,305	100.0%	2,369	100.0%	2,533	100.0%	2,338	100.0%
売上原価	351	17.4%	364	15.8%	373	15.8%	386	15.3%	364	15.6%
S&M	991	49.1%	726	31.5%	660	27.9%	714	28.2%	901	38.6%
R&D	216	10.7%	158	6.9%	171	7.3%	175	6.9%	246	10.6%
G&A	178	8.8%	171	7.5%	154	6.5%	159	6.3%	193	8.3%
営業利益	280	13.9%	883	38.3%	1,008	42.6%	1,098	43.3%	632	27.1%

注：S&MはSales & Marketingの略、R&DはResearch & Developmentの略、G&AはGeneral & Administrativeの略。各数値について会計監査人の監査及びレビューを受けていません。

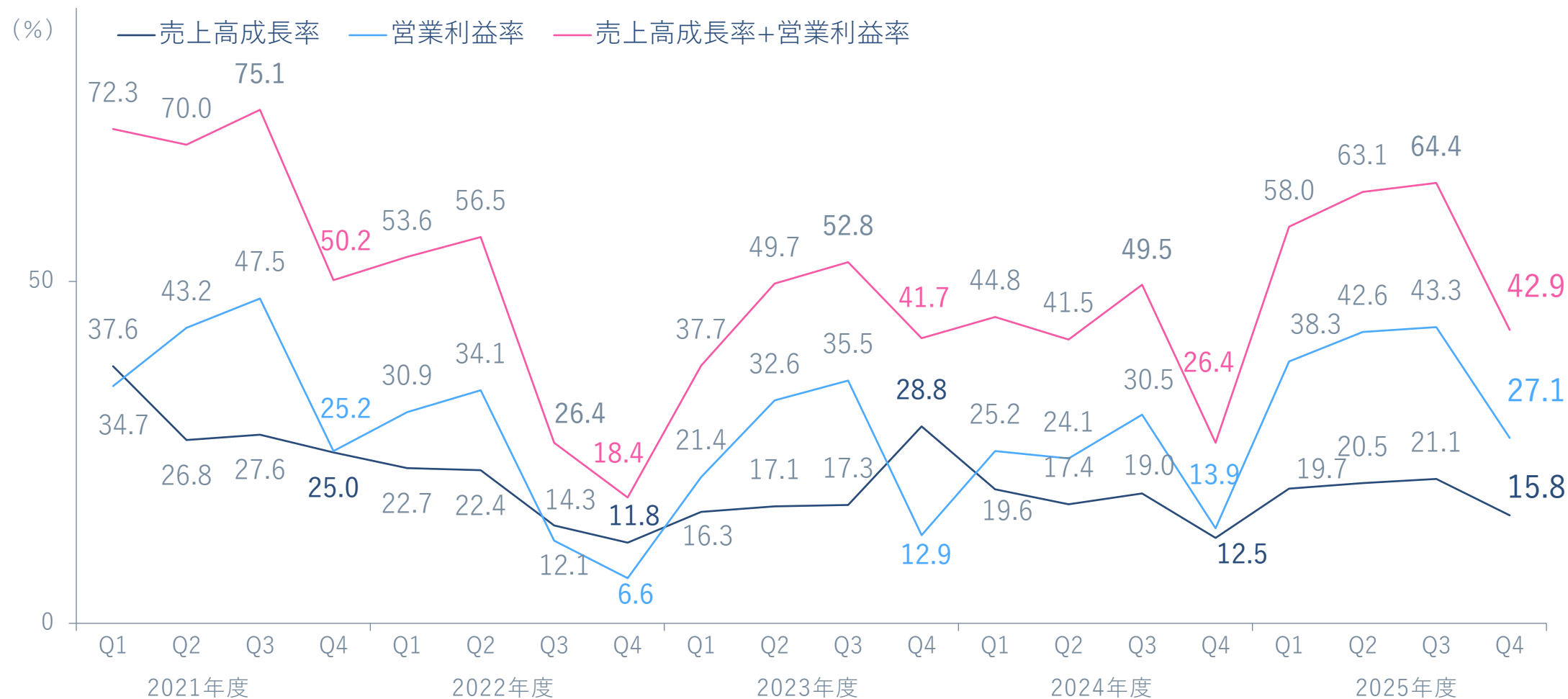
四半期広告宣伝費の推移

- 広告宣伝費は100百万円（前年同期比61.9%減）と抑制的に推移。



売上高成長率と営業利益率の推移

- 売上高成長率と営業利益率を合計した数値は42.9%と高水準。売上高成長率は15.8%、営業利益率は27.1%。
- 今後も、積極的かつ規律ある投資を推進することで、持続的な成長と利益拡大の両立を目指す。



- 営業活動により現預金残高が前年同期比48.2%増の83億円まで積み上がる。
- ROEは30.0%、ROAは24.2%といずれも高水準へ。

(単位：百万円)	2025年2月末	2025年11月末	2026年2月末	前年同期比	前四半期比
流動資産	6,595	8,557	9,608	145.7%	112.3%
内、現預金	5,605	7,395	8,308	148.2%	112.3%
固定資産	1,645	1,993	1,976	120.1%	99.1%
内、のれん	95	72	64	67.6%	89.3%
総資産	8,241	10,551	11,584	140.6%	109.8%
流動負債	1,335	1,670	2,308	172.8%	138.2%
内、契約負債	264	362	351	133.1%	97.1%
固定負債	1	0	0	55.0%	82.8%
純資産	6,904	8,879	9,275	134.3%	104.5%
ROA	14.6%	23.2%	24.2%	—	—
ROE	17.9%	27.6%	30.0%	—	—

注：ROA及びROEは、直近12ヶ月の数値を用いて算出

1 2025年度通期 決算・サービス動向

2 2025年度第4四半期 四半期決算

3 2025年度第4四半期 サービス動向

4 トピックス&参考情報

5 2026年度 業績予想

6 Road to Milestone2030

世界初!
星実証プ



<https://prtimes.jp>

企業

利用企業社数 124,813社
 国内上場企業利用率 65.6%(2,646社/4,035社)
 プレスリリース数 46,645 件/月(2025.10)

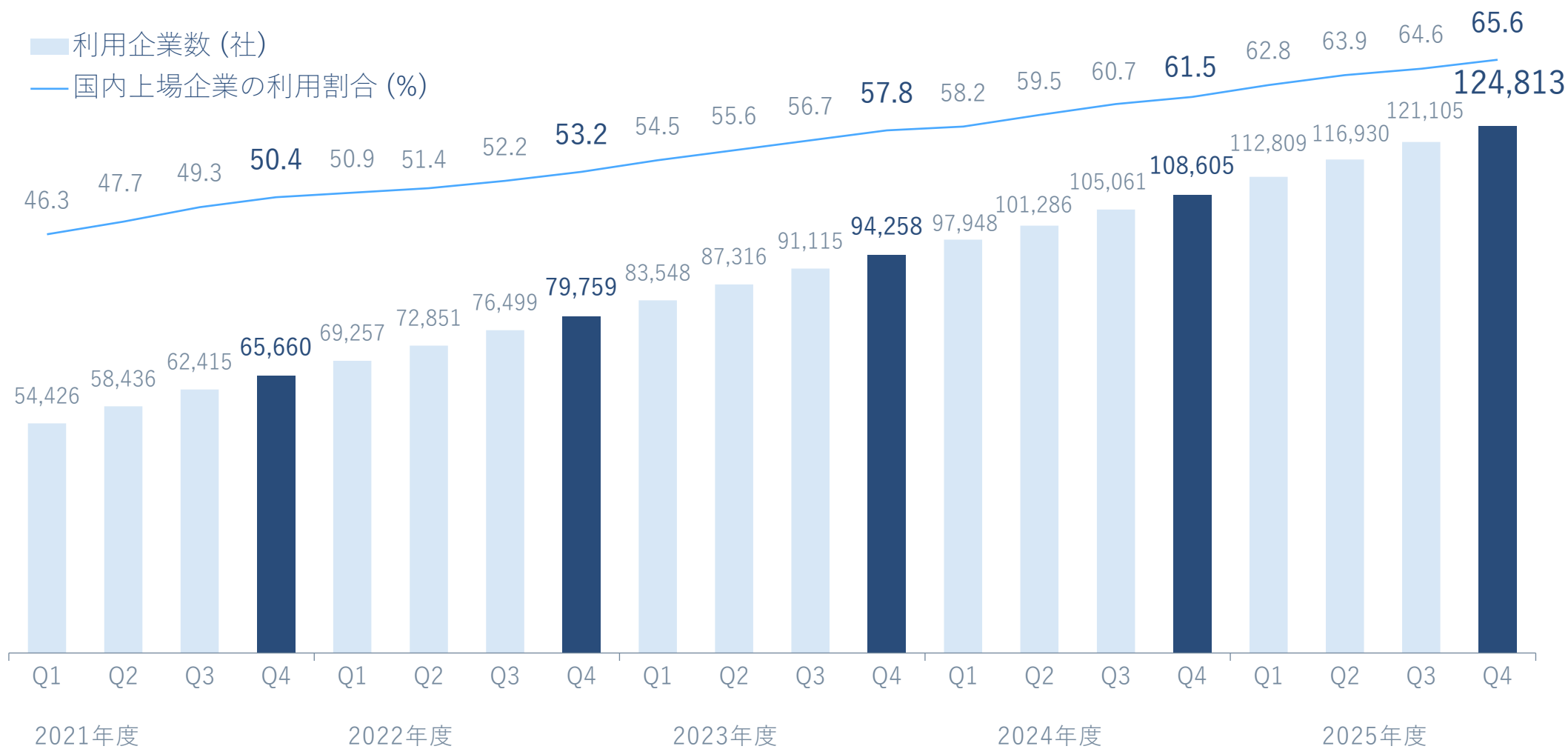
メディア

配信メディアリスト 11,014媒体
 メディアユーザー数 29,307名
 パートナーメディア 268媒体

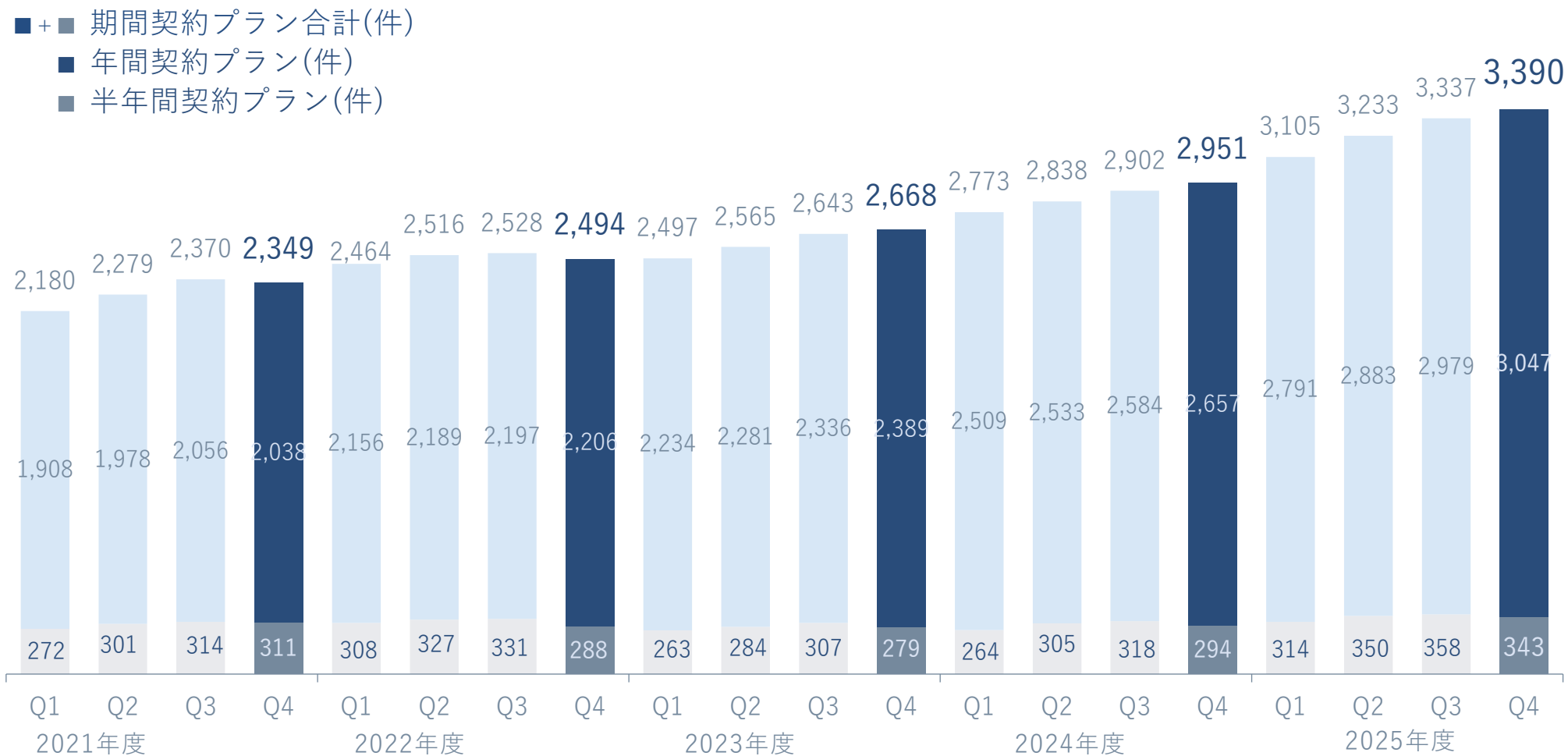
生活者

サイト閲覧数 7,369万PV/月(2025.09)
 SNSアカウント Facebook 128,164
 X (旧Twitter) 506,607
 個人ユーザー数 268,184名

- 利用企業社数が124,813社に到達（前年同期比16,208社増・前四半期比3,708社増）。
- 上場企業のうち65.6%（2,646社／4,035社）が利用。

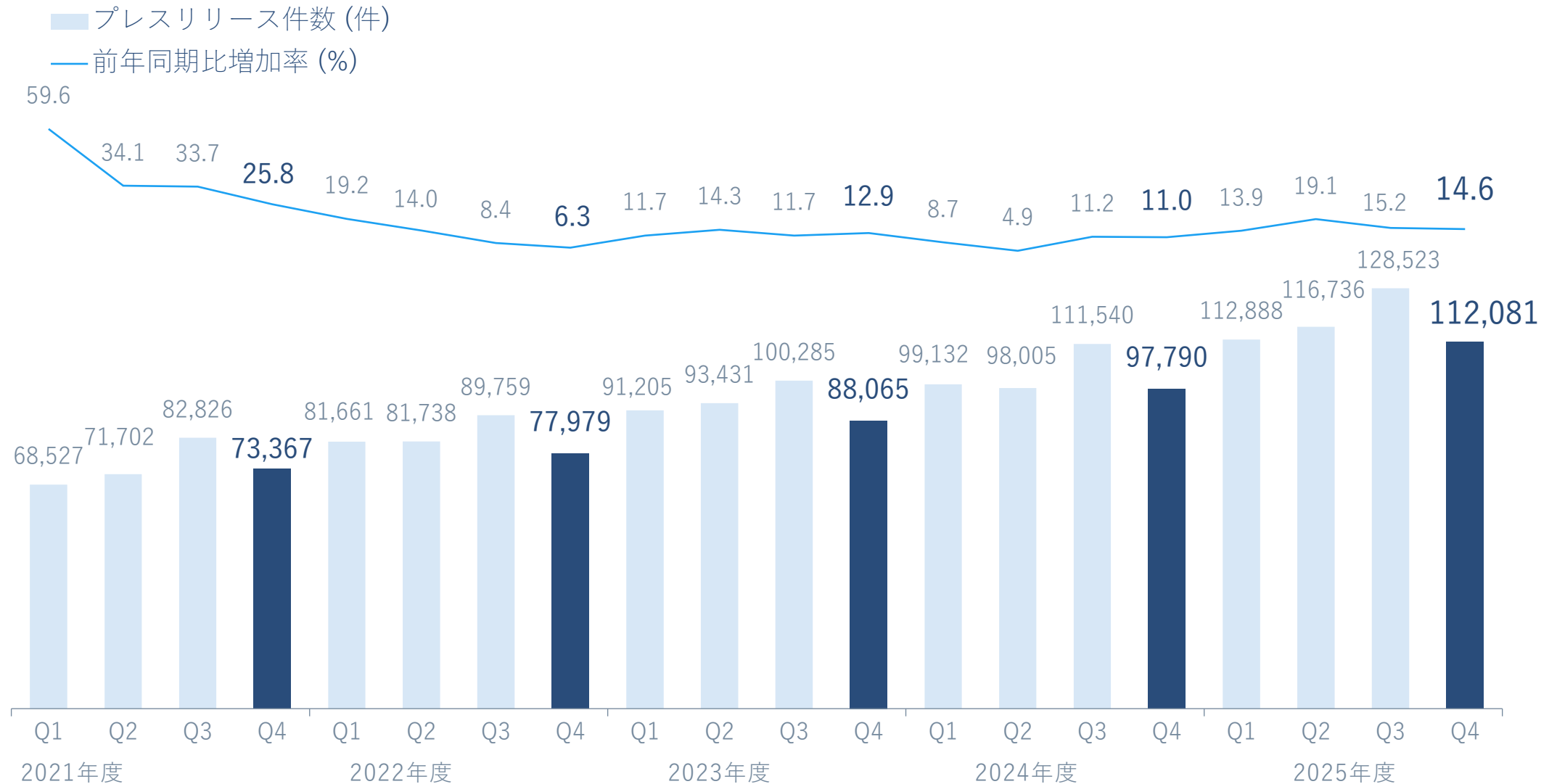


- 期間契約プラン合計は3,390社（前年同期比439社増・14.9%増）、年間契約プランは3,047社（同390社増・14.7%増）、半年契約プラン343社（同49社増・16.7%増）。



注：PR TIMESは1回3万円の従量課金と、定額制（月額8万円／半年契約7.5万円／年間契約7万円）を提供。年間・半年契約およびその合計を開示。

- プレスリリース件数は112,081件（前年同期比14.6%増・前四半期比12.8%減）。前年同期比増加率は10%台を維持。



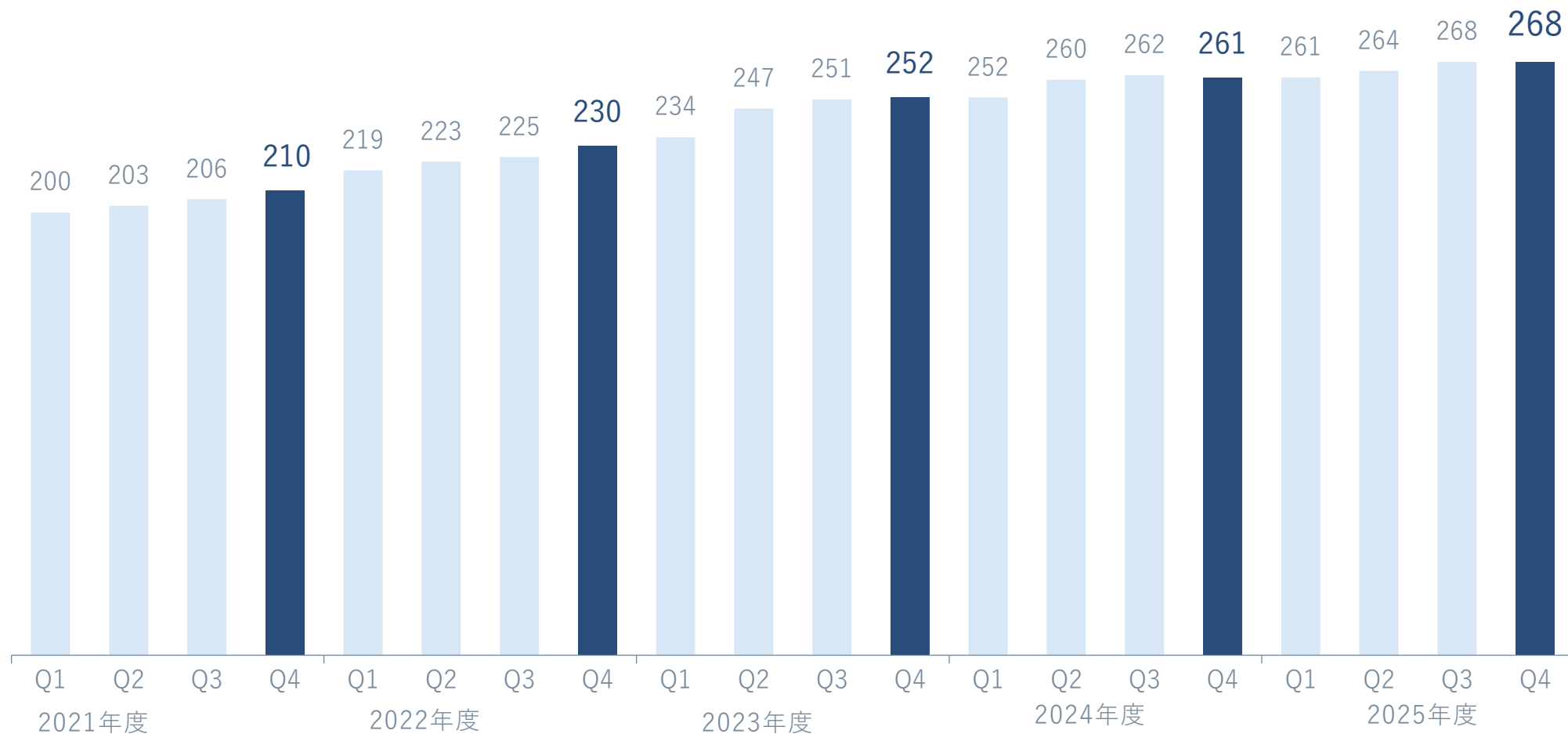
- パートナーメディア数は268媒体（3媒体追加、3媒体減少）。

国際商業

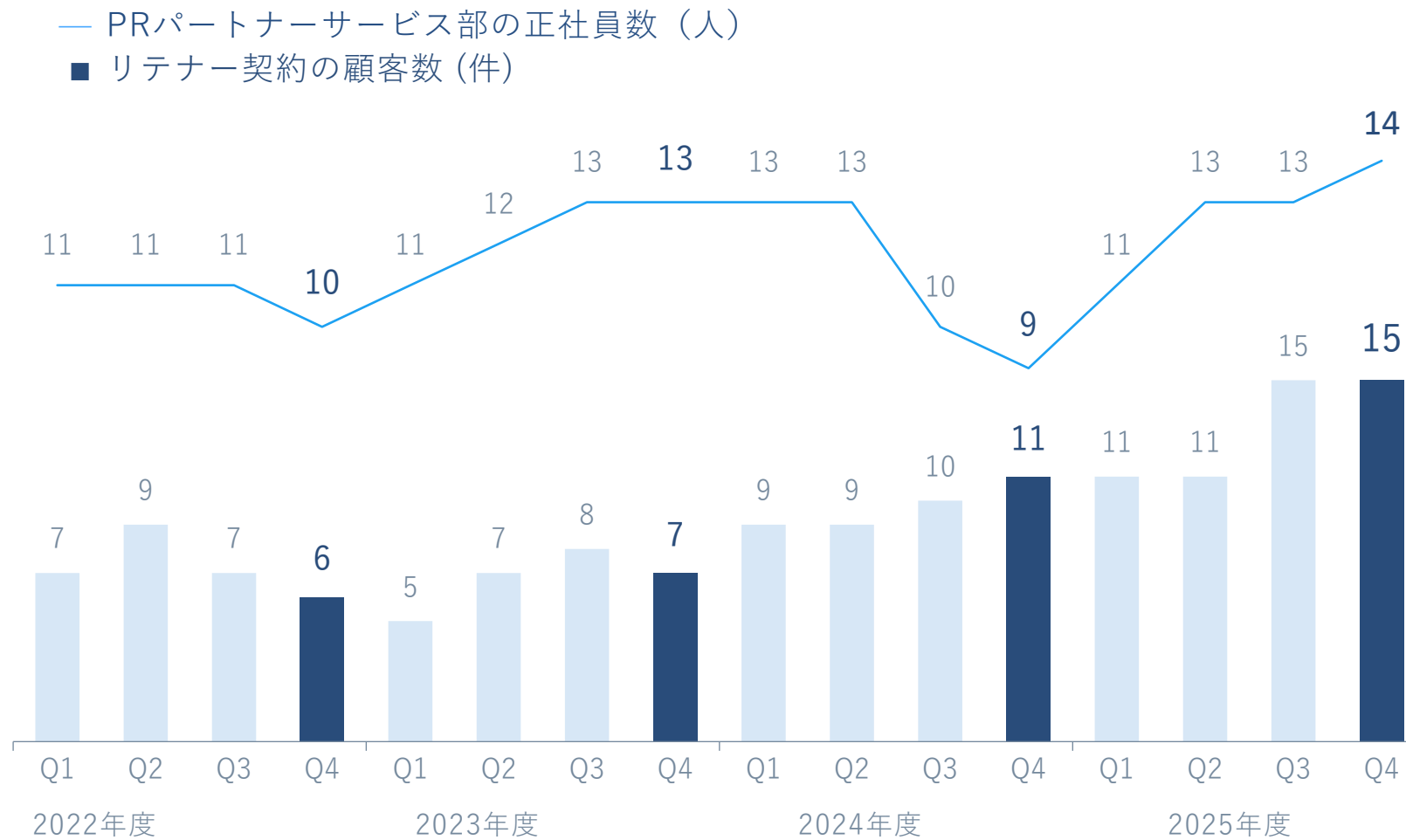
Let's ENJOY TOKYO

G-Search
企業INDEXナビ

(媒体)

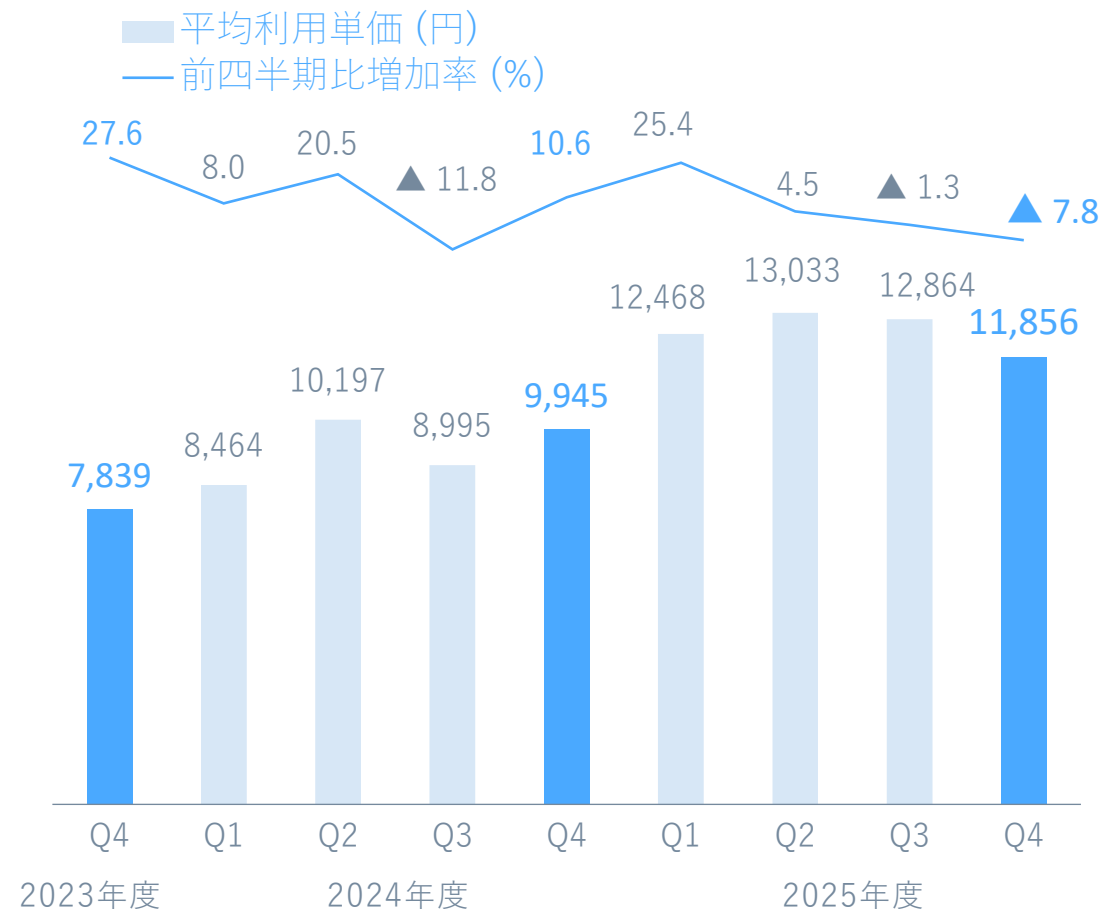
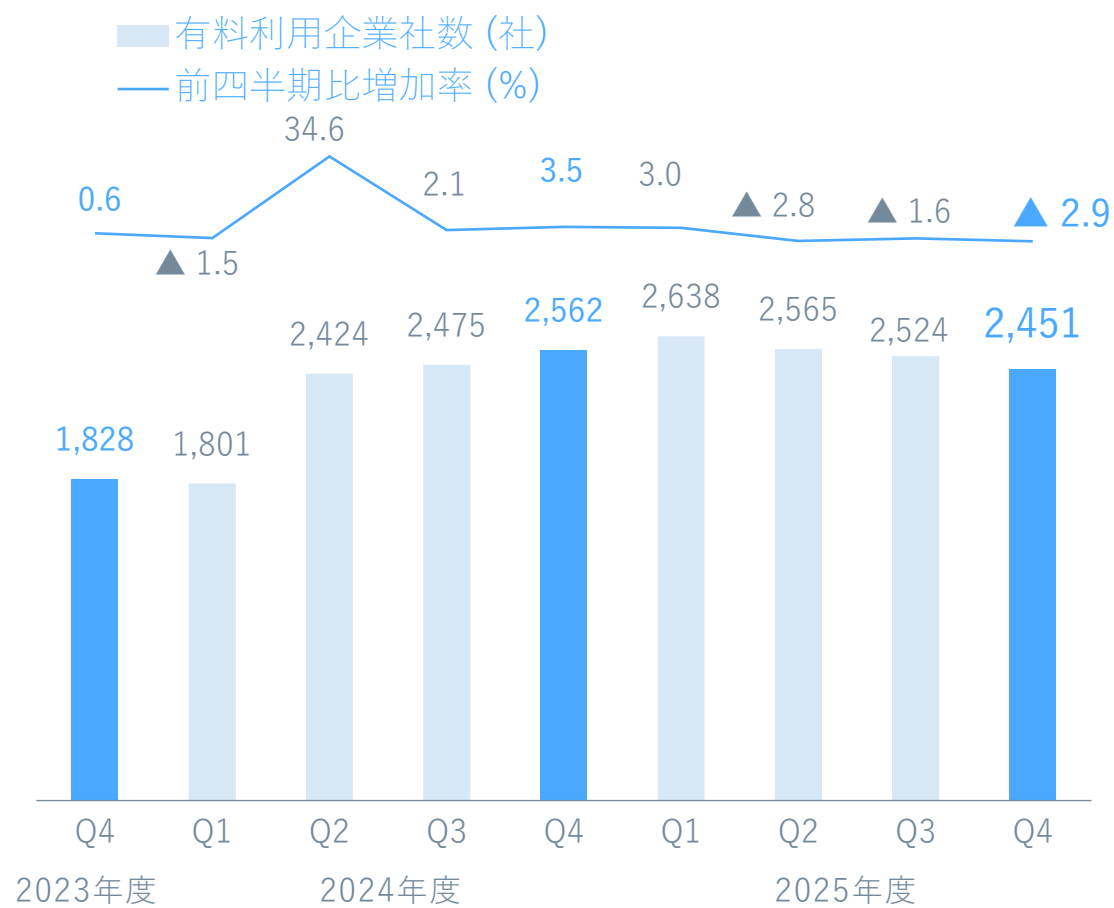


- 第4四半期売上高は前年同期比25.4%増、リテナー契約の顧客数は15件の前期比4件増。

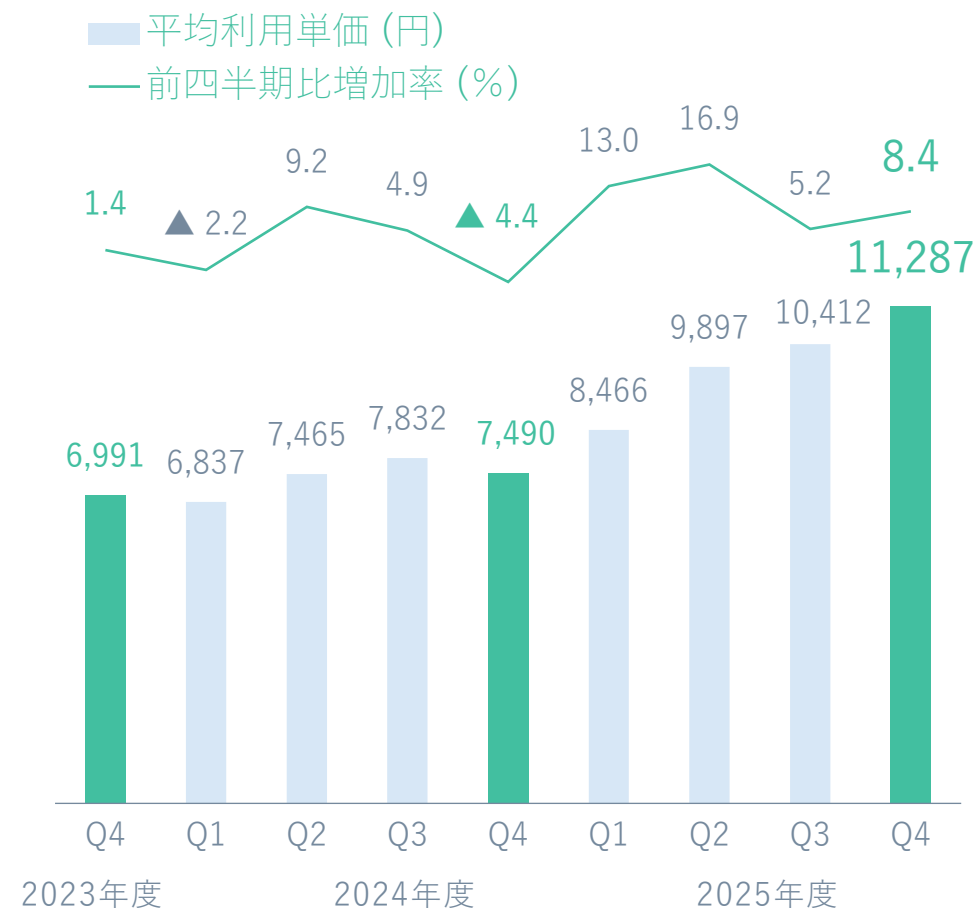
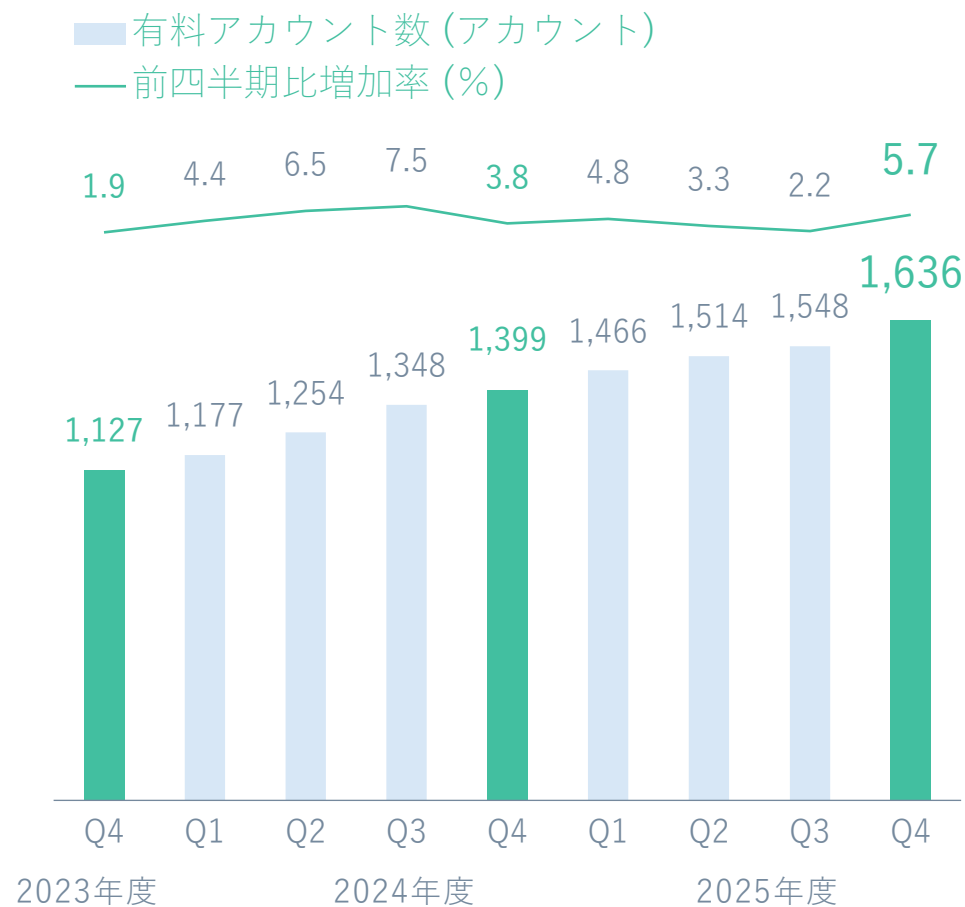


注：リテナー契約の顧客数は、月額50万円以上の契約を締結し、直近6カ月連続で稼働実績がある顧客数を指す

- 有料利用企業社数は2,451社（前四半期比73社減 2.9%減）と減少。現行スタンダードプランの廃止と、2026年7月以降に新プランの移行を進めており、その移行検討において一部解約が発生し、有料利用企業社数が減少。
- 大規模契約の一部縮小があり、1社あたりの平均利用単価が11,856円（前四半期比7.8%減、前年同期比19.2%増）。
- 有識者監修テンプレートの提供を開始し、利活用を手軽に進められる状態を目指す。



- 有料アカウント数は1,636アカウント(前四半期比88アカウント増 5.7%増)で20四半期連続の増加。
- 平均利用単価は11,287円(前四半期比8.4%増)と、計測以来の過去最高を更新。エンタープライズプランの利用ユーザーや新規案件の増加、BPaaS(導入支援)による高付加価値化が寄与。



社内外の問い合わせ対応を最適化
CX向上と業務効率の改善に

社内 総務・情シス
バックオフィス部門
集中しやすい環境に 自己解決を促進

社外 カスタマーサポート
顧客対応
問い合わせ数を削減 サービス改善にも

1

2025年度通期 決算・サービス動向

2

2025年度第4四半期 四半期決算

3

2025年度第4四半期 サービス動向

4

トピックス & 参考情報

5

2026年度 業績予想

6

Road to Milestone2030

AIチャット・FAQ・フォーム
これひとつ!
Tayoriが選ばれる3つのポイント

基本操作はドラック&ドロップと
テキスト入力だけでOK!

様々な業種・業種の
ご利用に合わせた
AIチャット導入



Tayori
AIチャットボット・FAQ・フォーム
デモ実施中



- 2026年2月28日時点において、東証プライム市場の上場維持基準すべてに適合した。
- 「Milestone2030」を推進することで、持続的な成長とさらなる企業価値向上を図る。

	流通株式数 (単位)	流通株式時価総額 (億円)	流通株式比率 (%)	1日平均売買代金 (億円)
プライム市場 上場維持基準	20,000	100	35.0	0.2
当社の状況				
2021年6月時点 (移行基準日)	46,313	157	34.4	7.4
2023年2月末時点	48,520	102	36.0	1.9
2024年2月末時点	48,324	93	35.8	1.0
2025年2月末時点	48,571	95	35.9	0.5
<u>2026年2月末時点</u>	<u>51,430</u>	<u>136</u>	<u>38.0</u>	<u>1.4</u>
適合状況	適合	適合	適合	適合

- コーポレート部門を、コーポレートコミュニケーション、財務経理、人事の3機能体制へ。
- PR TIMES営業体制を、顧客接点の最適化と提供価値の明確化を目的に再編。
- PR TIMES開発体制を統合し、顧客視点の品質向上と開発スピードの最適化へ。
- PR TIMES関連サービスの提供価値向上に向けた体制を構築。



- 6年目の実施となる2026年版は「PR TIMES株主だからこそ出会える体験」という目的に立ち返り、自社において株主優待制度を導入していないお客様企業にご参加いただき、お食事券やECサイトで使用できるクーポンなどの株主優待を用意。
- 2025年8月末日、2026年2月末日の両時点とも株主である方が対象。
- 2026年5月上旬に発送予定の「株主優待通知書」にてご案内。

PR TIMES株主優待の優待品例（過去ご参画いただいたご利用企業）

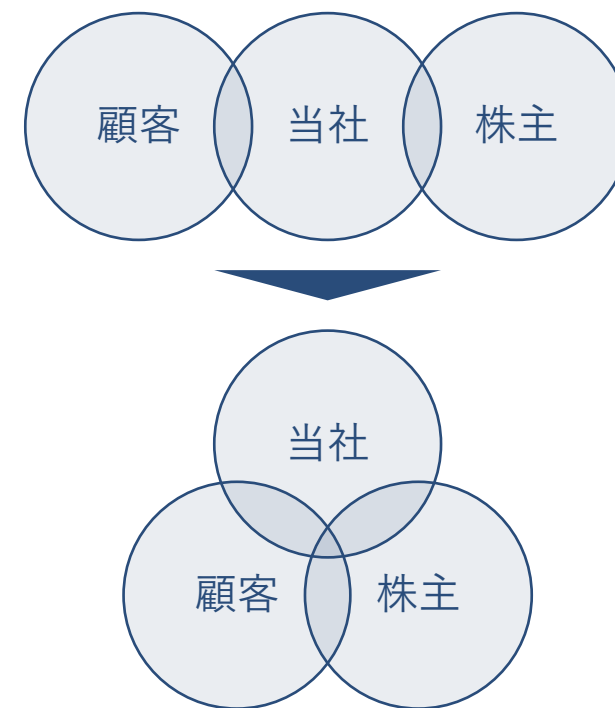
株式会社ヤッホーブルーイング

よなよなエール金賞ギフト5種10缶（2025年度提供）



株式会社わかさ生活

ブルーベリードライジンBerry&Berry、ブルーベリーナッツ、ブルーベリーアイ the BEST、ブルブルくんマスコット（2025年度提供）



- メジャーリーグ・ベースボール（MLB）ナショナルリーグ西地区所属のロサンゼルス・ドジャースと2026～2027年シーズンにわたる2年間のパートナーシップ契約を締結。
- 「PR TIMES」を通じてロサンゼルス・ドジャースの試合情報に限らないイベントなどの現地最新ニュースをプレスリリース発信していく。
- 試合期間には、ドジャー・スタジアムのリザーブレベルLED看板への広告掲出や、スタジアム内アクティベーションエリアでの特設ブース設置などを行う。



- 世界初の人工流れ星実証プロジェクト「Starlight Challenge」のコーポレートパートナーに参画。
- 株式会社ALEが高度400キロメートル弱の地球周回軌道に打ち上げた人工衛星から、流星源となる独自開発の金属球を放出し、人工的に流れ星を発生させることで、夜空を流れる人工流れ星ショーの実証を目指す“世界初”の取り組み。
- 当社は「地上の星プロジェクト」を始動。Starlight Challengeに賛同する「地上の星（=企業）」を募り、企業理念とともに地上に輝かせ、上空から星座のように鑑賞できるイベントなどを計画。詳細および募集開始は、後日発表。

日本には星がある。
企業という星が。

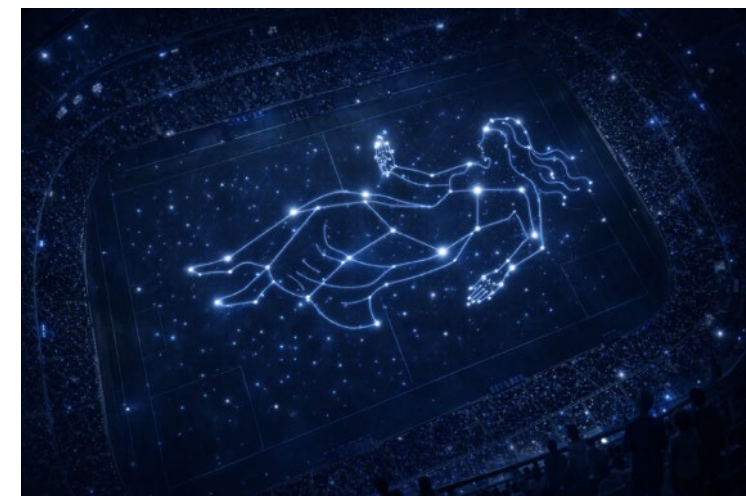
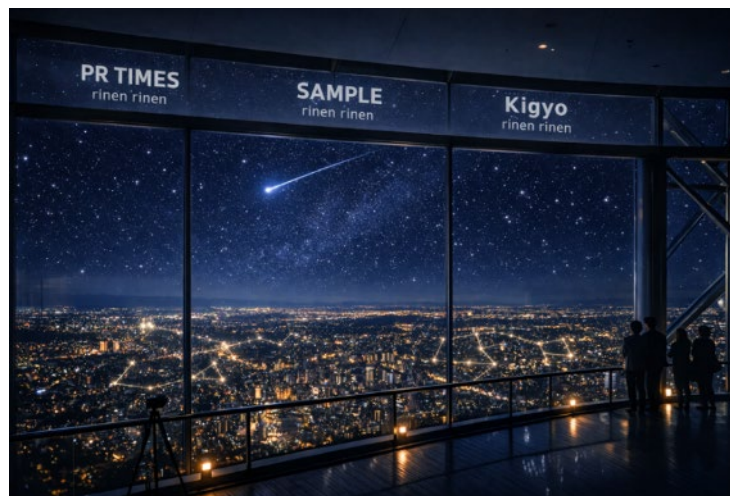
未来を、ひとりの人を、
より多くの人を想う。
そのエネルギーが、
企業をさらに輝かせる。

人が願いを、夢をいだく星。
人の願いを、夢を叶えたい企業。

まばたきをするように1つ。
企業が輝き出す。
遠くで、さらに遠くで。
やがて、無数の輝きがあふれだし、
日本を照らす。

夜空に輝く流れ星へ、
日本の企業の輝きを。

**星に、願いを。
企業に、願いを。**



コーポレート | April Dream、4月1日は夢を発信する日へ

- 過去最多1,397件（前年比2.36倍）のDreamプレスリリース（企業の夢）が発信。
- 過去最多285のDreamパートナー、1,149カ所のDreamスポット（3月31日時点）が全国に誕生し、プロジェクト全体で約35万の夢の桜が咲く。
- 全国138の「イオンモール」、全国332店の「保険見直し本舗」、全国63店の「アカチャンホンポ」、全国130の学習塾「ベスト個別」など、生活圏内に参加しやすいスポットが拡大。
- 著名人、スポーツチーム選手が夢を掲げて、ファンやサポーターが呼応する、新たな夢の相互作用を創出。



- Technology Fast 50 2025 Japanは、デロイトが世界規模で開催しているTMT業界における成長企業を表彰する国ごとのランキングプログラムの日本版。
- 当社が「Fast50」を受賞するのは、「Technology Fast 50 2022 Japan」以来で3度目。
「Technology Fast 50 2025 Japan」では、過去3決算期の収益（売上高）に基づく成長率40.3%を記録し、50位を受賞。



- PR TIMESは、世界最大手のプレスリリースサービスと比較しても約10倍の閲覧数**を記録しており、世界で最も閲覧されているプレスリリースサービス。
- 日本ローカルの「prtimes.jp」から、グローバルスタンダードである「prtimes.com」へ移行決定。2026年4月よりオウンドメディアや関連サービスの移行を順次開始し、2026年9月以降に移行完了を予定。
- 予期せぬシステム障害や検索エンジン評価の急変動による影響を最小限に抑えるため、技術面においても最善を尽くした計画のもとで実施。

**2026年2月自社調べ。世界のプレスリリースサービス売上高上位6社（PR TIMESを含む）のサイト閲覧数をSimilarwebを用いて推定、比較を実施。



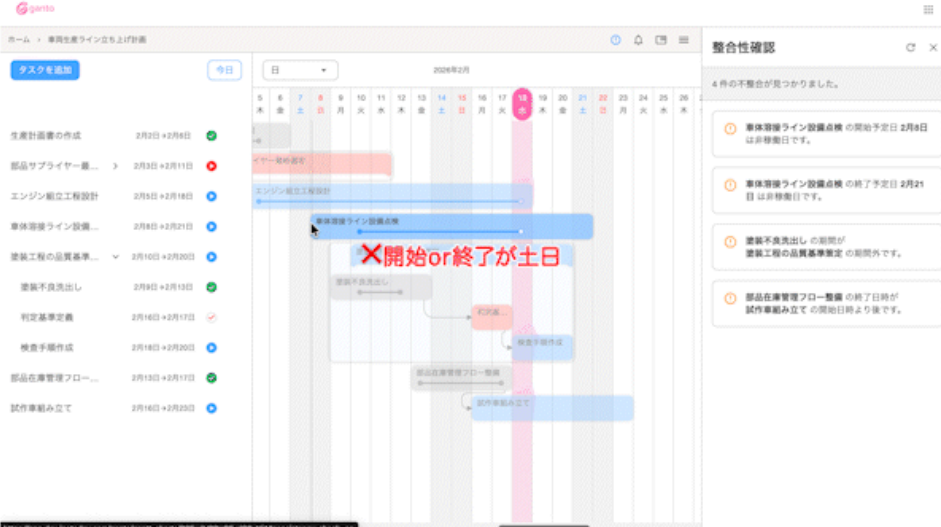
- 「Ganto」は、タスク・プロジェクト管理ツール「Jooto」が新たに開発した、ガントチャートサービス。
- 中長期プロジェクトの管理者向けに「使いやすさ」「現場適合」「計画の精度向上」という3つの軸に焦点を当てて開発。
- 2026年2月より先行利用を開始し、2026年9月の正式リリースを予定。

ガントチャートをもっと気軽に。見える安心へ。



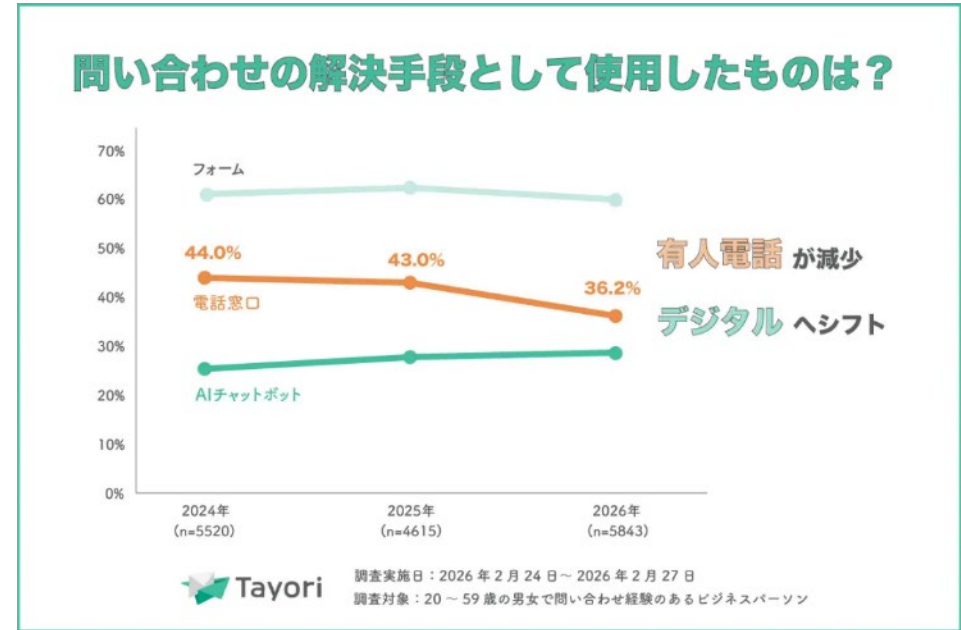
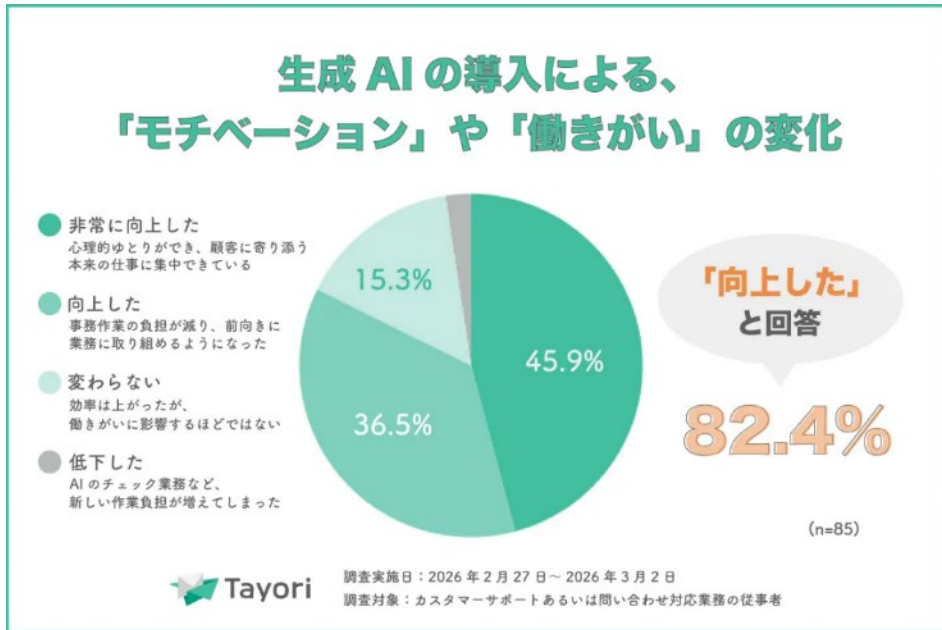
β版
Powered by  jooto

先行利用スタート



https://app.dev.jooto.dev/ganto/gant-chart?27Feb2026?yCbKqAfozstlancy-check&...

- 2023年より4回目のカスタマーサポート実態調査を実施。企業と生活者双方の"リアルな本音"を可視化し、企業の問い合わせ業務の改善に寄与する。
- 調査結果からは、AIは「仕事を奪う存在」から「働きがいを高めるパートナー」へ変化し、82.4%がAIによるモチベーション向上を実感しています。また、生活者の問い合わせ手段として「有人電話」が減少傾向となり、「フォーム」や「チャットボット」などデジタル化へシフトしています。



1 2025年度通期 決算・サービス動向

2 2025年度第4四半期 四半期決算

3 2025年度第4四半期 サービス動向

4 トピックス & 参考情報

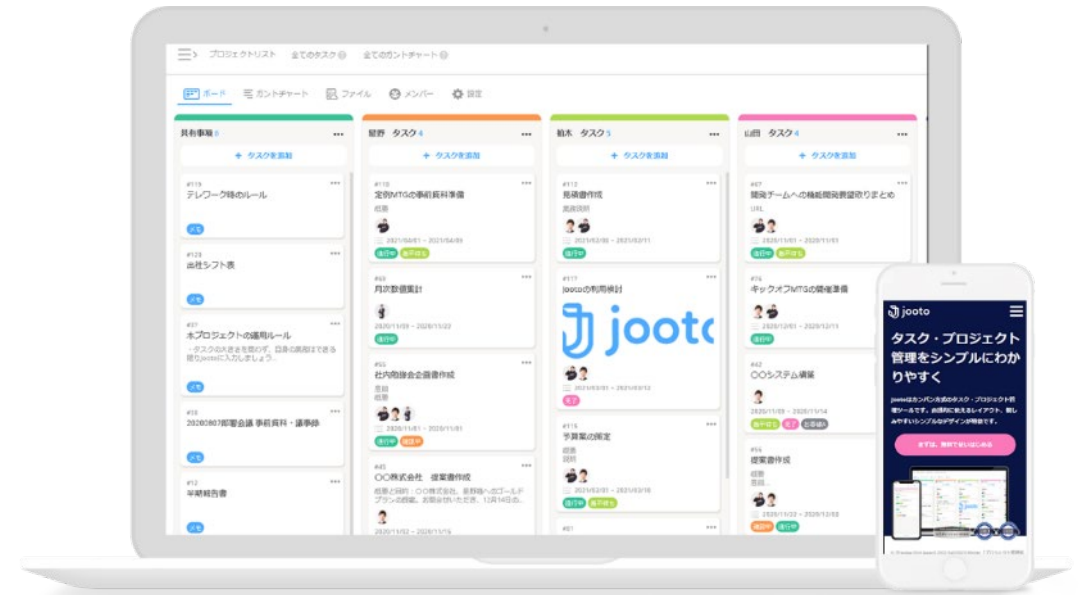
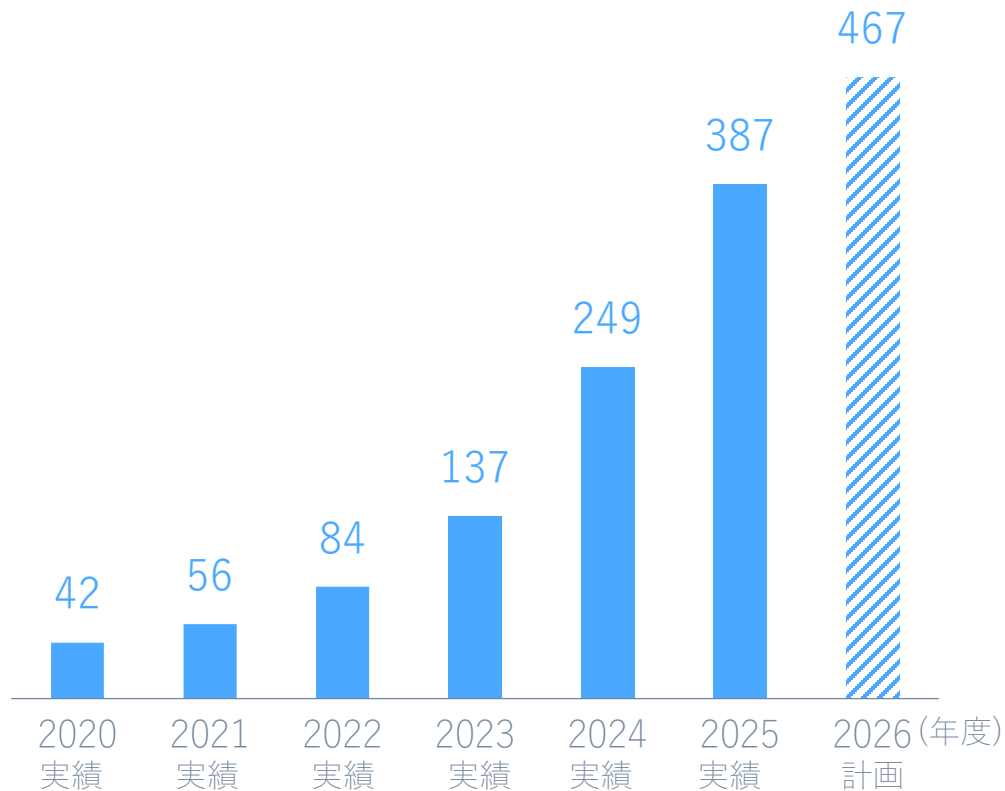
5 **2026年度 業績予想**

6 Road to Milestone2030

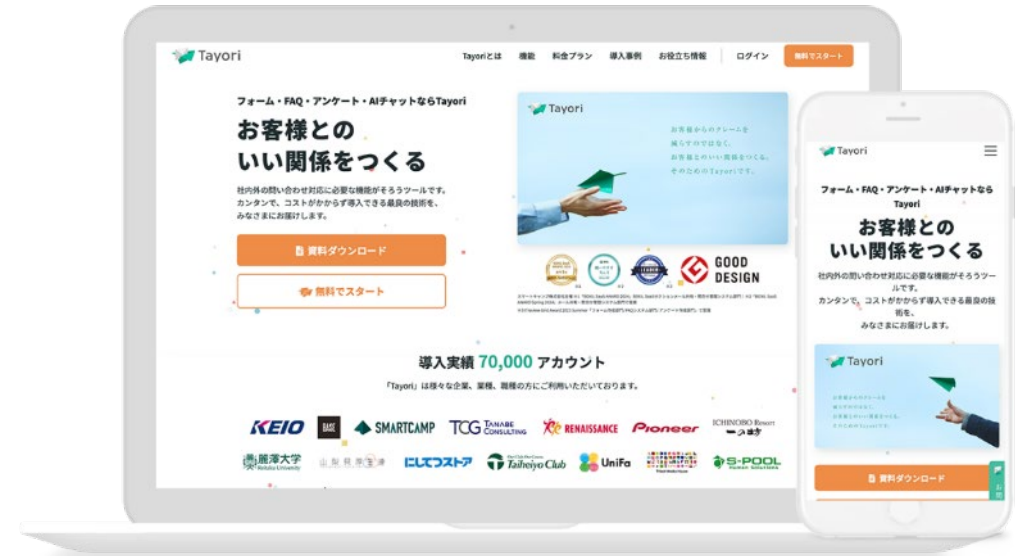
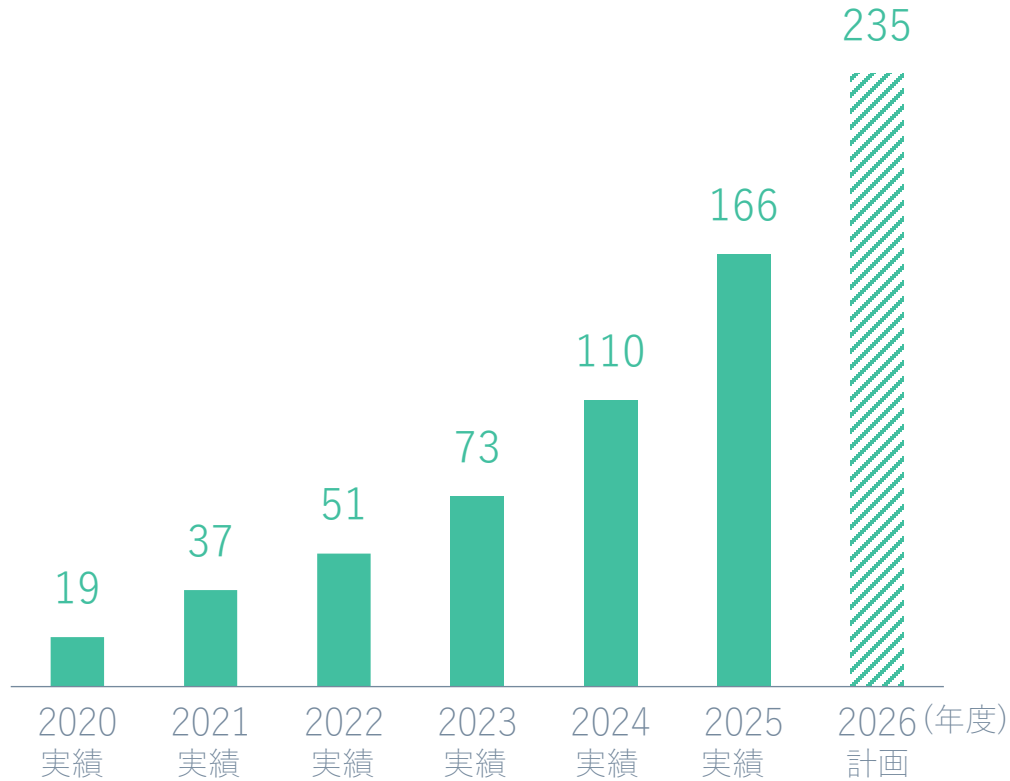
- 2026年度から2～3期は投資期と位置づけ、売上高は前期比10.3%増、営業利益は前期比10.3%減と増収減益を計画。
- PR TIMESの進化と成長を継続し、PRパートナー事業など関連サービスの拡大を推進する。
- Jootoは売上高を1.2倍、Tayoriは1.4倍に伸ばし、営業利益を黒字に転換。
- グルコースはグループ外への売上拡大を目指し、NAVICUSは黒字基調を維持しながら売上拡大を目指す。

(単位：百万円)	2025年度 通期実績	2026年度 通期予想	前期実績比		予想レンジ
			金額	率	
売上高	9,546	10,844	1,297	113.6%	±5.0%
EBITDA	3,976	3,685	▲291	92.7%	±15.0%
営業利益	3,622	3,250	▲372	89.7%	±15.0%
(営業利益率)	(38.0%)	(30.0%)	—	(▲8.0%)	—
当期純利益	2,397	2,200	▲197	91.7%	±15.0%
年間配当金	13円80銭	16円80銭	3円00銭	121.7%	

- 2025年度の売上高は3億87百万円（前期比1.6倍、計画比96.9%）。
- 2026年度の売上高は4億67百万円（前期比1.2倍）、営業利益は12百万円（初黒字）を計画。



- 2025年度の売上高は1億66百万円（前期比1.5倍、計画比91.5%）。
- 2026年度の売上高は2億35百万円（前期比1.4倍）、営業利益は20百万円（初黒字）を計画。



1

2025年度通期 決算・サービス動向

2

2025年度第4四半期 四半期決算

3

2025年度第4四半期 サービス動向

4

トピックス & 参考情報

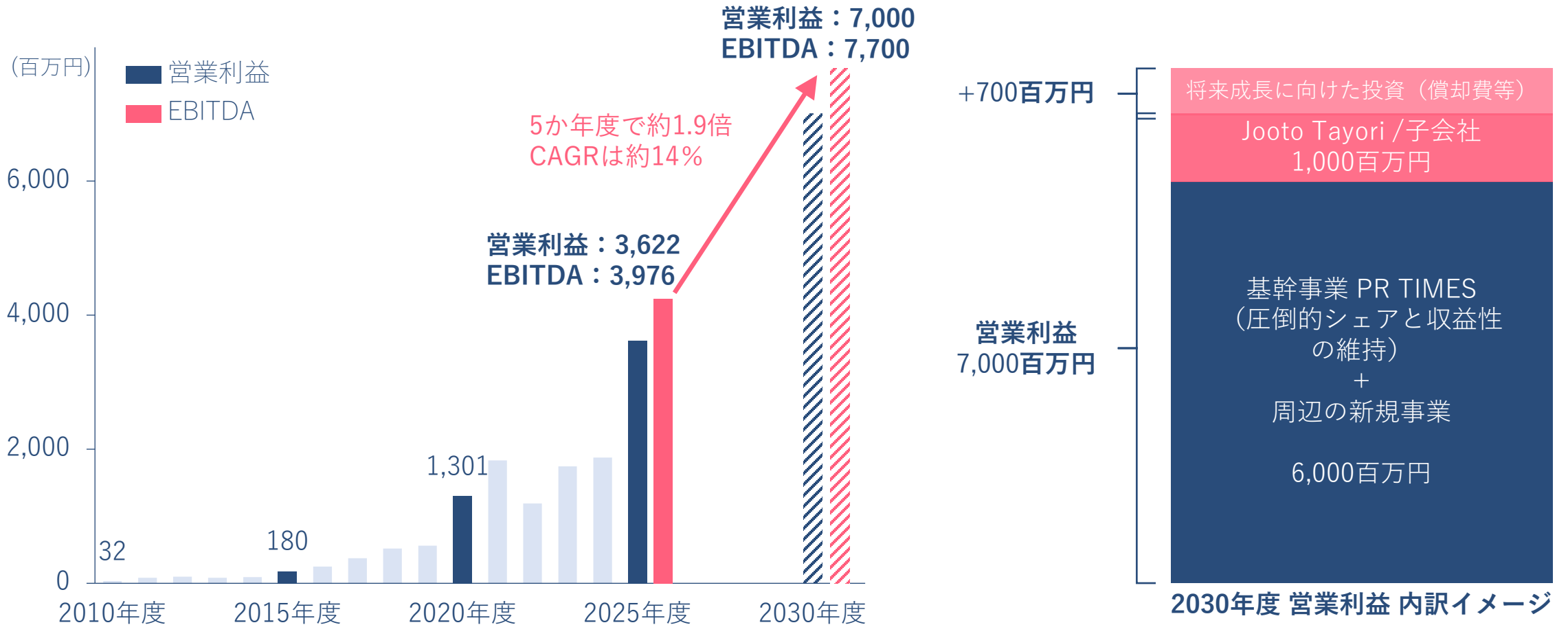
5

2026年度 業績予想

6

Road to Milestone2030

2030年度の財務目標として、営業利益 70億円・EBITDA 77億円の達成を目指す
 圧倒的シェアを誇る基幹事業の収益を柱に、新規・周辺領域へのこれまで以上に積極投資を実行する
 あわせてDOE 2%以上を基準とした累進配当方針を継続し、持続的な成長投資と株主還元の両立を追求する

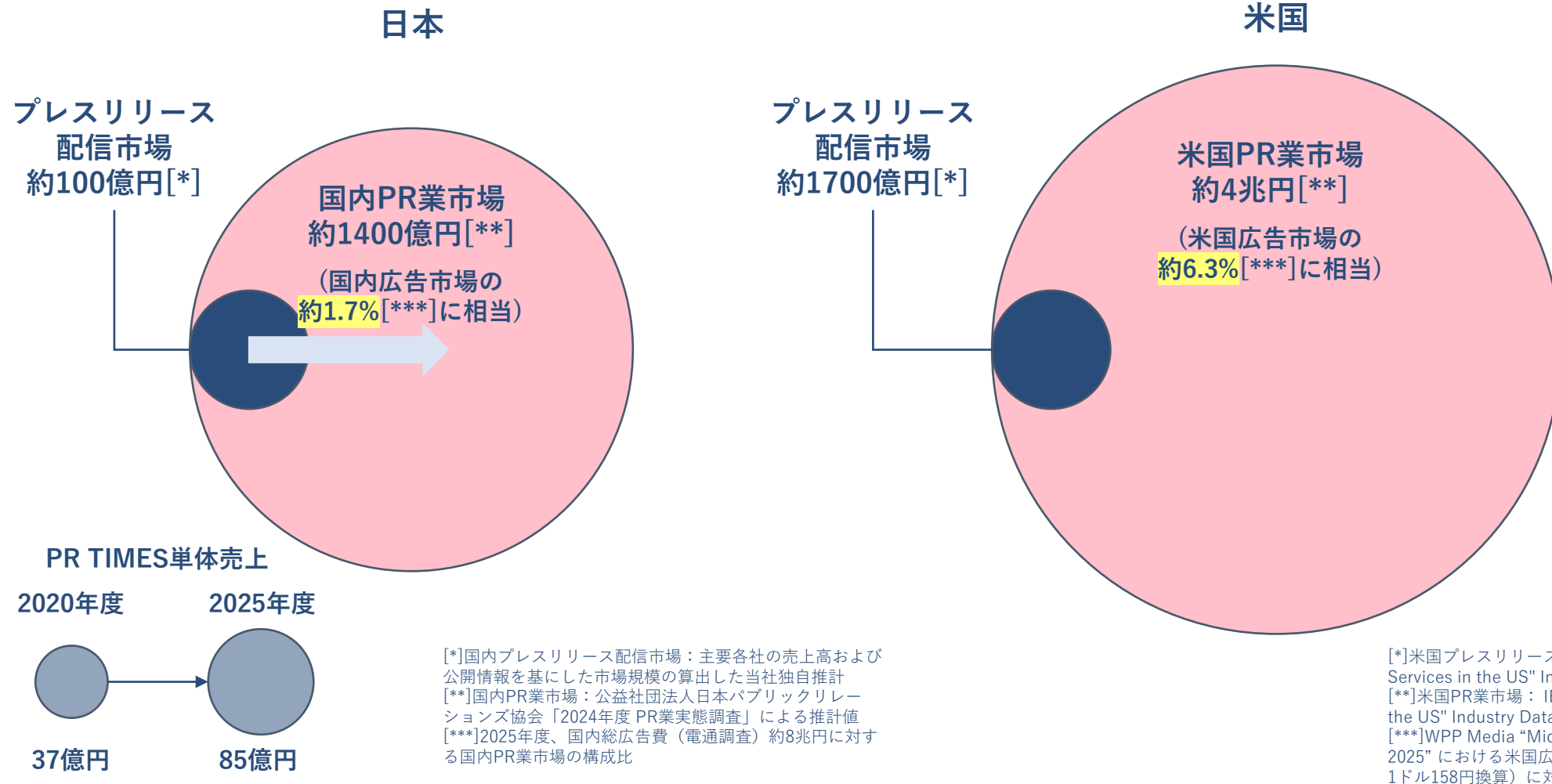


「Milestone2030」の実現に向け、アプローチの転換を軸とした投資方針と経営指標の転換を図る

	これまで（～2025）	これから（2026～）
アプローチ	Webプラットフォーム中心	Webプラットフォーム + 「働くを変える」サービス
サービス範囲	情報の「流通」プラットフォーム （プレスリリース配信を主軸）	情報の「流通」プラットフォーム + PRバリューチェーン全域の支援 行動を支えるテクノロジー（AI・SaaS）
成長領域	国内配信市場の深掘り	・PR周辺領域（データ・実務支援） ・業務支援SaaS ・海外展開
M&A / 投資	基盤強化・小規模M&A	中～大規模中心 （市場・人財・技術の獲得）
収益性	高利益率	「PR TIMES」高収益率の維持 + 新規サービスラインの中収益率の実現 = 全体として高収益額を狙う
KGI	営業利益	EBITDA、営業利益
経営指標	売上高成長率 + 営業利益率	売上高成長率 + EBITDA率 売上高成長率 + 営業利益率
人材への投資	少数による高効率な事業運営	・PR周辺領域への拡張を支える 積極的な採用と組織拡充 ・AI活用を前提とした組織体制の構築 ・成果に応じた大胆な還元

プレスリリース配信市場のさらなる拡大を自ら牽引しつつ、周辺の「国内PR業市場（約1,400億円）」を次なるターゲットに据え、事業規模の拡大を目指す

生活者の情報受容の変化により、従来の広告主導モデルが転換期を迎える中、日本のPR活用はまだ発展途上の段階
先行する米国ではPR業市場が広告市場の6.3%に相当しており、日本市場が今後到達しうる高い潜在成長性を示唆



	2025年度 通期実績	2030年度 通期目標	前提条件
日本国内 利用企業社数	124,813社	220,000社	
アクティブ 利用企業社数	46,192社	90,000社	アクティブ利用企業の定義： 過去12ヶ月以内に1度以上、PR TIMESを通じたプレスリリース配信実績がある企業
国内上場企業の利用	利用率 65.6%	利用率 80%	
メディア活用率	活用率 44.5%	活用率 70%	当社がn=400超で調査を実施
ビジネスパーソン認知度	サービス理解 5.2% 会社認知 17.0%	サービス理解 10% 会社認知 35%	当社がn=1,000超で調査を実施
PRパートナー事業 リテナー顧客数	15社	100社	リテナー顧客の定義： 月額50万円以上のリテナー契約を締結し、直近6カ月連続で稼働実績がある顧客数

行動者発の情報が、人の心を揺さぶる時代へ

インターネットが人の生活に入りこみ始めて四半世紀。

一人ひとりが情報を編集・発信できるようになった。

そして、テクノロジーによってかき集められた情報が無造作に拡散されることも増え続けている。

本当に必要な情報や本当に触れたい感情や想いに出会う確率は、
残念ながら、総じて減ってきている。

揺るぎない真実は、何を言ったかではなく、何をしたか。

その行動は嘘をつかない。

ゆえに、行動者の情報価値が高まっていくことに、インターネットやテクノロジーの力が発揮されることに意味がある。

頑張りに直結した情報が、最も確かで人の心を揺さぶる潮流を生みだす。

スポーツでも芸術でも、政治でも経済でも、そして、仕事でも家庭でも。

それが、大きいことでも、小さいことでも。

行動者発の情報の質と流通速度が上がっていくことで、それが世の中の情報のメインストリームになれる。

そこから生まれる物語が、想いが、

一人ひとりの、そして、世の中の心を揺さぶっていく。

ポジティブなエネルギーが循環していく。

そのプラットフォームになることが私たちの使命です。

本資料を公開するとともに説明会を開催しております。アナリストや機関投資家とは、必要に応じて個別面談に応じております。説明会や個別面談の質疑応答では、公表されていない重要な情報を伝達しないように遵守しています。重要な新情報は原則、PR TIMESで最初に公表しております。

本資料の端数処理につきましては、百万円単位未満の表示は切り捨て(但し小数点まで表示する場合は小数点第1位未満四捨五入)、%(パーセント)の表示は小数点第1位未満四捨五入を原則としております。

本資料に記載した意見や予測は、資料作成現時点における当社の見解であり、その情報の正確性を保証するものではありません。

実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があることをご了承願います。